CQX1A1706Z

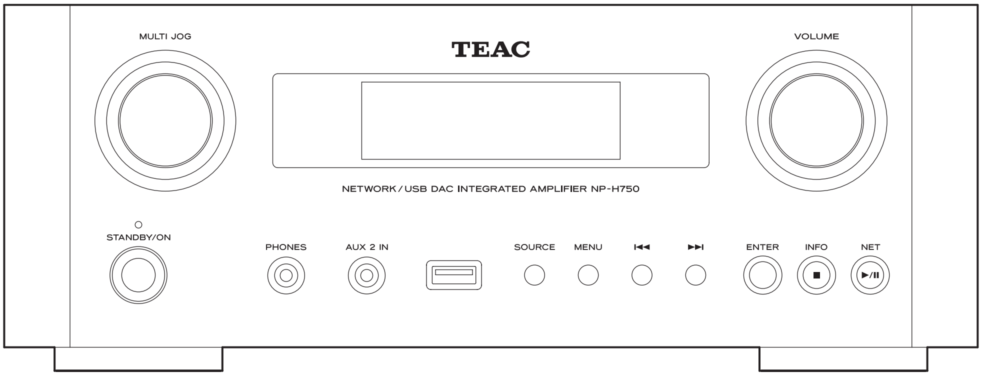
TEAC

取扱説明書

NP-H750

ネットワーク /USB DAC インテグレーテッド アンプ

ティアック製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに
大切に保管してください。
末永くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。



Made for iPod iPhone iPad

AirPlay

dlna CERTIFIED

Wi-Fi CERTIFIED

MPEG Layer-3 audio coding technology licensed from Fraunhofer IIS and Thomson.

Wi-Fi is a mark of the Wi-Fi Alliance.
The Wi-Fi CERTIFIED Logo is a certification mark of the Wi-Fi Alliance.

This product is protected by certain intellectual property rights of Microsoft. Use or distribution of such technology outside of this product is prohibited without a license from Microsoft.

Windows, Windows Vista, Windows 7, Windows Media and Internet Explorer are either registered trademarks or trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.

"Made for iPod," "Made for iPhone," and "Made for iPad" mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod, iPhone, or iPad, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.

Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards.
Please note that the use of this accessory with iPod, iPhone, or iPad may affect wireless performance.

Apple, Macintosh, Mac OS X, AirPlay, the AirPlay logo, iPad, iPhone, iPod, iPod nano, iPod touch and iTunes are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

IOS is a trademark or registered trademark of Cisco in the U.S. and other countries and is used under license.

DLNA®, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED® are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.

Other company names, product names and logos in this document are the trademarks or registered trademarks of their respective owners.

オープンソースに関する著作権およびライセンスは巻末に記載します。

目　次

お使いになる前に 3
安全にお使いいただくために. 4
リモコンの使い方 7
Apple 製品について 7
ファイルについて 8
スピーカーの接続 9
各部の名称 (本体) 10
各部の名称 (リモコン) 12
接　続 14
パソコンの音楽を再生する 16
現在時刻の設定. 18
基本操作. 19
ErP について 21
USB メモリーを聴くには 21
フォルダ内の曲をサーチするには 23
ディスプレーの表示 24
シャッフル再生. 24
リピート再生 25
iPod/iPhone/iPad を聴くには 26
ネットワークのセットアップ. 28
インターネットラジオを聴くには 31
インターネットラジオ ポータルサイト 33
メディアプレーヤーの設定 34
メディアプレーヤーで聴くには. 38
DLNA で聴くには. 39
AirPlay で聴くには. 40
目覚ましタイマー 41
スリープタイマー 43
ファームウェアアップデート. 44
工場出荷状態に戻すには 48
困ったときは 49
仕　様 52
オープンソースに関する著作権およびライセンス 53
保証とアフターサービス (よくお読みください) 55

お使いになる前に

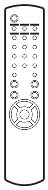
本機の特徴

- USB ポート (iPod/iPhone/iPad/USB メモリーを接続することができます)
- インターネットラジオ (31 ページ)
- メディアプレーヤー (38 ページ)
- AirPlay(40 ページ)
- DLNA 機能 (39 ページ)
  ネットワークに接続されているサーバーの曲を、DLNA に対応したアプリケーションがインストールされたパソコンや、モバイル機器から再生することができます。

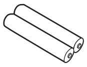
付属品の確認

万一、付属品に不足や損傷がありましたら、お買い上げになった販売店または弊社 AV お客様相談室 (裏表紙に記載) にご連絡ください。

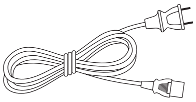
リモコン (RC-1308)×1



リモコン用乾電池 (単 4)×2



電源コード ×1



取扱説明書 (保証書つき)×1

使用上の注意

- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が高くなるところに置かないでください。また、アンプなど熱を発生する機器の上には置かないでください。変色や変形、故障の原因となります。

- 本機がスタンバイ状態のときは、待機電力が消費されます。

お手入れ

トップカバーやパネル面の汚れは、薄めた中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。
化学ぞうきんやシンナーなどで拭かないでください。表面を傷める原因となります。

⚠ **お手入れは安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。**

安全にお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の注意事項をよくお読みください。

警告	**以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**
電源プラグをコンセントから抜く	**万一、異常が起きたら** **煙が出たり、変なにおいや音がするときは** **機器の内部に異物や水などが入ったときは** **この機器を落としたり、カバーを破損したときは** すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。 販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載)に修理をご依頼ください。
禁止	**電源コードを傷つけない** **電源コードの上に重いものをのせたり、コードを壁や棚との間に挟み込んだり、本機の下敷きにしない** **電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、熱器具に近づけて加熱したりしない** コードが傷んだまま使用すると火災・感電の原因となります。 万一、電源コードが破損(芯線の露出や断線など)した場合は、販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載)に交換をご依頼ください。
	付属の電源コードを他の機器に使用しない 故障、火災、感電の原因となります。
	交流100ボルト以外の電圧で使用しない この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。また、船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。 火災・感電の原因となります。
	この機器を設置する場合は、放熱をよくするために、壁や他の機器との間は少し(30cm以上)離して置く **ラックなどに入れるときは、機器の天面から30cm以上、背面から30cm以上のすきまをあける** すきまをあけないと内部に熱がこもり、火災の原因となります。
	この機器の通風孔などから内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしない 火災・感電の原因となります。
	この機器の通風孔をふさがない 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。
指示	**電源プラグにほこりをためない** 電源プラグとコンセントの周りにゴミやほこりが付着すると、火災・感電の原因となります。 定期的(年1回くらい)に電源プラグを抜いて、乾いた布でゴミやほこりを取り除いてください。
禁止	**機器の上に花びんや水などが入った容器を置かない** 内部に水が入ると火災・感電の原因となります。

警告

以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解禁止	**この機器のカバーは絶対に外さない** カバーを開けたり改造すると、火災・感電の原因となります。 内部の点検・修理は販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載)にご依頼ください。
	この機器を改造しない 火災・感電の原因となります。

注意

以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

電源プラグをコンセントから抜く	**移動させる場合は、電源のスイッチを切るか、またはスタンバイにし、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続ケーブルを外す** コードが傷つき、火災・感電の原因や、引っ掛けてけがの原因になることがあります。
	旅行などで長期間この機器を使用しないときやお手入れの際は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く 通電状態の放置やお手入は、漏電や感電の原因となることがあります。
指示	**オーディオ機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する** **また、接続は指定のケーブルを使用する**
	電源を入れる前には、音量を最小にする 突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。
	この機器はコンセントの近くに設置し、電源プラグは簡単に手が届くようにする 異常が起きた場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、完全に電源が切れるようにしてください。
	この機器には、付属の電源コードを使用する それ以外の物を使用すると、故障、火災、感電の原因となります。
禁止	**ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない** **湿気やほこりの多い場所に置かない。風呂、シャワー室では使用しない** **調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所に置かない** 火災・感電やけがの原因となることがあります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 必ずプラグを持って抜いてください。
禁止	**濡れた手で電源プラグを抜き差ししない** 感電の原因となることがあります。

電池の取り扱いについて

本製品は電池を使用しています。誤って使用すると、発熱、発火、液もれなどの原因となりますので、以下の注意事項を必ず守ってください。

注意　乾電池に関する注意

禁止	**乾電池は絶対に充電しない** 破裂、液もれにより、火災・けがの原因となります。

注意　電池に関する注意

指示	**電池を入れるときは、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、電池ケースに表示されているとおりに正しく入れる** 間違えると破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
指示	**長時間使用しないときは電池を取り出しておく** 液がもれて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また、万一もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。
禁止	**指定以外の電池は使用しない** **新しい電池と古い電池、または種類の違う電池を混ぜて使用しない** 破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
分解禁止	**金属製の小物類と一緒に携帯、保管しない** ショートして液もれや破裂などの原因となることがあります。
分解禁止	**分解しない** 電池内の酸性物質により、皮膚や衣服を損傷する恐れがあります。

愛情点検

電源コードや本体に異常がないか、定期的に点検してください。
内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
５年に１度は、販売店またはティアック修理センター（裏表紙に記載）に内部の点検をご依頼ください。
費用についてはお問い合わせください。

リモコンの使い方

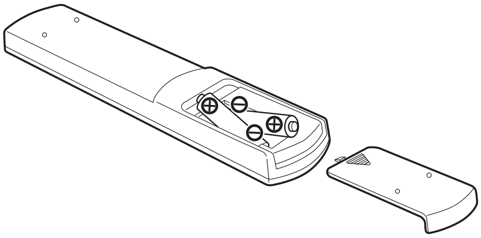
使用上の注意

⚠ **乾電池を誤って使用すると、電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。6ページの注意をよく読んでお使いください。**

- リモコンの先端を本体のリモコン受光部に向けて、5メートル以内の距離で操作してください。本体とリモコンの間には障害物を置かないでください。
- 本体のリモコン受光部に日光や照明が干渉すると、リモコン操作ができないことがあります。その場合は、カーテンを閉めるなど、リモコン受光部に強い光が当たらないよう工夫してください。
- 本機のリモコンを操作すると、赤外線によりコントロールする他の機器を誤動作させることがありますのでご注意ください。

電池の入れ方

リモコン裏面のフタを外し、ケースの ⊕ と ⊖ の表示に合わせて乾電池(単4形)2本を入れて、フタを閉めてください。



電池の交換時期

操作範囲が狭くなったり、操作キーを押しても動作しない場合は、2本とも新しい電池に交換してください。使い終わった電池は電池に記載された廃棄方法、もしくは各市町村指定の廃棄方法に従って捨ててください。

Apple 製品について

本機で使用できる Apple 製品

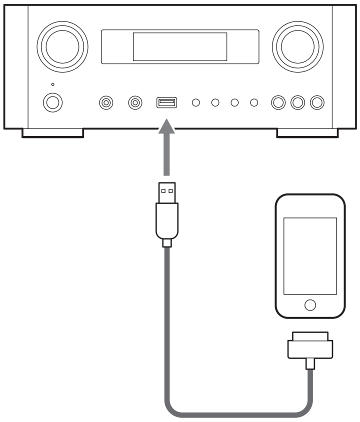
以下のApple製品を本機に接続して使うことができます。

iPod nano（第2世代、第3世代、第4世代、第5世代、第6世代）
iPod touch（第1世代、第2世代、第3世代、第4世代）
iPhone 4S、iPhone 4、iPhone 3GS、iPhone 3G
iPad 2、iPad

下記の弊社ホームページの iPod 動作確認表もご参照ください。

http://teac.jp/support/ipod/

- 本機の USB 端子に iPod/iPhone/iPad を接続するには、iPod/iPhone/iPad に付属の USB ケーブルをお使いください。



iPod/iPhone/iPad 用ソフトウェア

お使いの iPod/iPhone/iPad が本体やリモコンの操作ボタンで正常に動作しない場合、最新の iPod/iPhone/iPad ソフトウェアにアップデートすることで問題が解決することがあります。
下記サイトにアクセスして最新のソフトウェアをダウンロードしてください。

http://www.apple.com/jp/downloads/

ファイルについて

本機で再生できるファイル

本機は、USB メモリーに記録された音声ファイルを再生することが出来ます。

- USB メモリーは FAT16 または FAT32 でフォーマットしてください。NTFS には対応していません。

各再生ソースで再生できるファイルのフォーマットは下記のようになります。

Format	USB メモリー	Media Player	
		WiFi	Ethernet cable
WAV	○	○	○
FLAC	○	○	○
MP3	○	○	○
OGG	○	○	○
WMA	○	○	○
AAC	○	—	—

○：再生可

WAV

拡張子	: .wav
対応規格	: LPCM
サンプリング周波数	: 8～48 kHz

FLAC

拡張子	: .flac
対応規格	: FLAC
サンプリング周波数	: 8～48 kHz USBは48 kHzのみ

MP3

拡張子	: .mp3
対応規格	: MPEG 1/2 レイヤー III
サンプリング周波数	: 8～48 kHz
ビットレート	: 8～320 kbps VBR

Ogg Vorbis

拡張子	: .ogg
対応規格	: Ogg
サンプリング周波数	: 8～48 kHz
ビットレート	: 16～128 kbps

WMA

拡張子	: .asf/.wma
対応規格	: WMA2/7/8/9/10、 WMA Pro*、WMA Lossless*
サンプリング周波数	: 8～48 kHz
ビットレート	: 5～320 kbps

* : WMA Pro および WMA Lossless は、再生側のパソコンが Windows Media Player 12 以降の場合のみ対応。（トランスコーディング後の再生となります。）

AAC

拡張子	: .m4a/.aac
対応規格	: MPEG-4 AAC/MPEG-4 HE AAC (AAC Plus v1/2)
サンプリング周波数	: 32～96 kHz

ファイル名の表示について

本機のディスプレーは半角のアルファベットと数字 (1 バイト文字) しか表示できません。ファイル名にかな漢字などの全角文字 (2 バイト文字) が使われている場合、再生は可能ですがディスプレーに正しく表示できません。

パソコンなどを使ってファイルを作成する際のご注意

- ファイル名には必ず拡張子を付けてください。
- ファイルを作成する際に、使用するソフトウェアのマニュアルをよくお読みください。

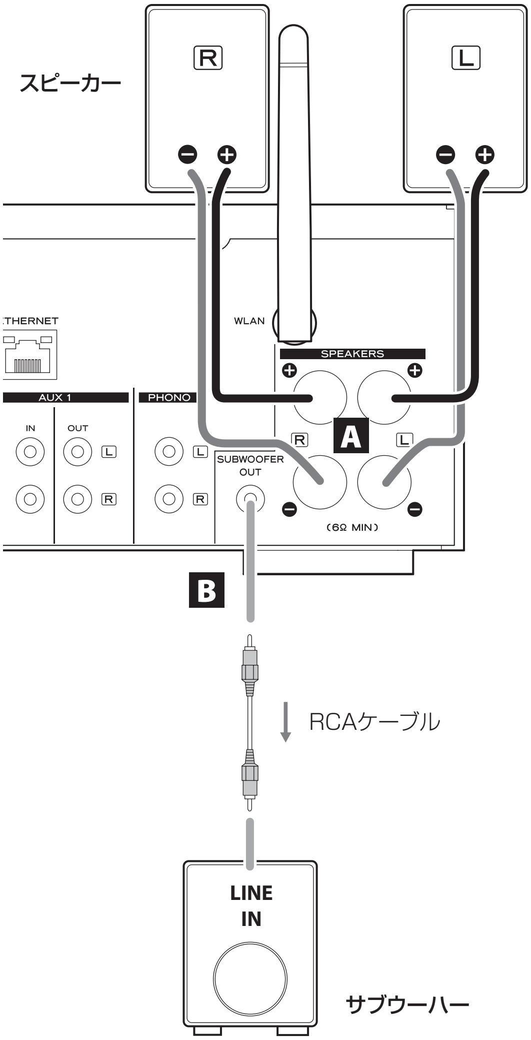
本機で正常に再生できない場合

- 拡張子のないファイルは本機では再生できません。また、ファイル名に拡張子をつけていてもデータ形式が正しくないファイルは再生できません。
- 可変ビットレートで記録されたファイルは、正常に再生できないことがあります。
- 記録ファイル数が 2000 を超えた USB メモリーは、正常に再生できないことがあります。

スピーカーの接続

⚠ 接続時の注意

- **全ての接続が終わってから電源プラグを差し込んでください。**
- **接続する機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。**
- **各接続ケーブルを電源コードと一緒に束ねないでください。ノイズ発生の原因となる場合があります。**



A スピーカー端子 [SPEAKERS]

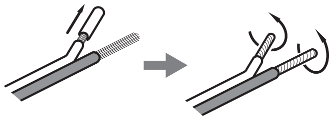
スピーカーケーブルを使って、本機とスピーカーを接続してください。

本機の赤い端子 (R：右スピーカー)・白い端子 (L：左スピーカー) が ⊕、黒い端子が ⊖ になります。スピーカーケーブルのマークされている側を本機の ⊕ 端子に、もう片方のケーブルを ⊖ 端子に接続してください。

- スピーカーは公称インピーダンスが 6Ω 以上のものをお使いください。

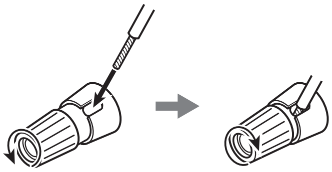
接続の準備

1 スピーカーケーブルの被覆を約 1cm むく。
2 芯線をよる。



接続のしかた

1 スピーカー端子のつまみを左に回してゆるめる。
2 芯線を切り欠き部に挿入し、つまみを右に回してしっかり締め付ける。



⚠ **注意**

スピーカーケーブルの先端の芯線が露出している部分が、他のケーブルや端子に接触するとショートすることがあります。スピーカーケーブルは絶対にショートさせないでください。

バナナプラグでの接続

市販のバナナプラグを使用して接続することもできます。スピーカーケーブルをバナナプラグに接続してから、プラグをターミナルに差し込みます。

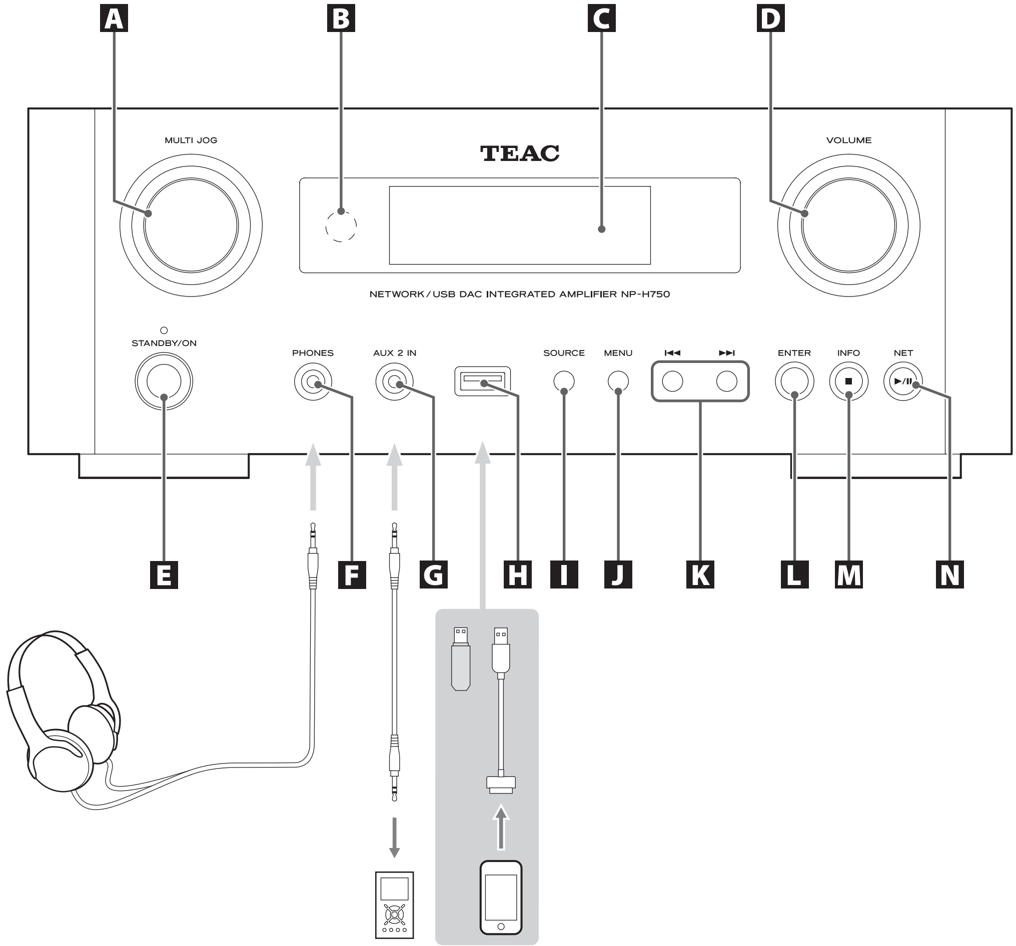
- ご使用になるバナナプラグの説明書をよくお読みください。

B サブウーハー出力端子 [SUBWOOFER OUT]

サブウーハーを接続して低音を補強することができます。市販の RCA ケーブルを使って、サブウーハーと接続してください。

- サブウーハーは、「アンプ内蔵タイプ」をお使いください。メインスピーカーとのバランスを取るために、聴き慣れたソースを再生しながら、サブウーハーの音量を調節します。曲によっては、お好みで調節してください。

各部の名称（本体）



A スクロールつまみ [MULTI JOG]

現在時刻の設定や、目覚ましタイマーの設定に使用します。

USB/iPod モードで iPod/iPhone/iPad を接続したときは、iPod のメニューをスクロールするときに使用します。

USB/iPod モードで、MULTI JOG を回すと、フォルダー、ルート上にあるファイルをサーチできます。

- USB メモリーを接続しているときは、選択したフォルダー内の全ファイル（曲）、フォルダーのみスキップを行います。
- ネットワークモードで、各ファイルや設定モードの設定に使用します。
- 低音域 [BASS]、高音域 [TREBLE] の設定に使います。

B リモコン受光部

リモコンからの信号を受信します。リモコンを使用するときは、リモコンの先端をここに向けて操作してください。

C ディスプレー

D 音量つまみ [VOLUME]

音量を調節します。右に回すと大きくなり、左に回すと小さくなります。

- 調節した後に STANDBY/ON ボタンを押して電源をスタンバイにしても、音量レベルは記憶されます。

E STANDBY/ON ボタン

電源のスタンバイ / オンを切り換えます。
本体の STANDBY/ON ボタンの上にあるインジケーターの点灯色で状態がわかります。

インジケーター	状態
オレンジ色	スタンバイ（待機）
青色	電源オン

F ヘッドホン端子 [PHONES]

ヘッドホンをお使いになるときは、まず音量を最小にしてからヘッドホンプラグを接続し、徐々に音量を上げてください。ヘッドホン端子にプラグが挿入されているときは、スピーカーから音が出なくなります。

⚠ **注意**

ヘッドホンを装着したまま、電源のスタンバイ / オン、またはヘッドホン端子の抜き差しを行わないでください。ヘッドホンから大きな音が発生することがあります。

G 音声入力端子 [AUX 2 IN]

市販の 3.5mm ステレオミニプラグケーブルを使って、携帯型オーディオプレーヤーなどのヘッドホン端子 (または音声出力端子) と接続して、本機で音声を再生します。

H USB 端子

iPod/iPhone/iPad や USB メモリーを接続します。

I ソース切替ボタン [SOURCE]

このボタンを押すたびに再生ソースが切り換わります。

J メニューボタン [MENU]

USB/iPod モードで iPod/iPhone/iPad を接続したとき、iPod の MENU ボタンと同じように、前のメニューに戻ります。
ネットワークモード (インターネットラジオ / メディアプレーヤー) のときはセットアップメニューを表示します。

K スキップボタン [⏮/⏭]

USB/iPod モードで、再生中または一時停止中に、前または後ろの曲にスキップします。
左右の音量バランス [BALANCE] の調節に使用します。
メニューを表示しているとき ⏭ はエンターボタンと同様に、選択に使います。
フォルダーを表示しているとき ⏮ を押すと、一つ上のフォルダーへ移動します。

L エンターボタン [ENTER]

USB/iPod モードで iPod/iPhone/iPad を接続したとき、選択した iPod メニューを確定します。
各種設定のときは、選択したメニューを確定します。
ネットワークモード (インターネットラジオ / メディアプレーヤー) のときは放送局や曲の選択に使います。

M 情報表示ボタン [INFO]

インターネットラジオやメディアプレーヤーでディスプレーに表示される情報を切り換えます。

- ネットワークモード時の動作は、13 ページを参照してください。

停止ボタン [■]

USB/iPod モードで、再生を停止します。
メディアプレーヤー使用中は、2 秒以上押し続けると再生を停止します。

N ネットワークボタン [NET]

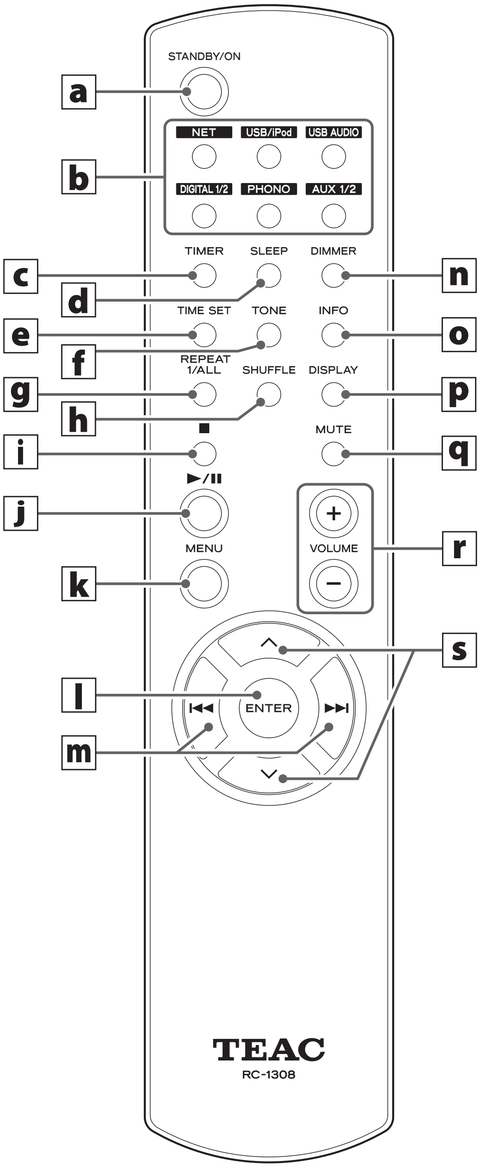
ネットワークモードのときに押すと、インターネットラジオ / メディアプレーヤーが切り換わります。

再生 / 一時停止ボタン [▶/II]

USB/iPod モードで、再生 / 一時停止に使います。

- ネットワークモード時の動作は、13 ページを参照してください。

各部の名称（リモコン）



この取扱説明書では、本体とリモコンに同じ機能のボタンがある場合、どちらか一方のボタンを使って説明します。説明が記載されていない方のボタンも同様に使えます。

a STANDBY/ON ボタン

電源のスタンバイ / オンを切り換えます。
本体の STANDBY/ON ボタンの上にあるインジケーターの点灯色で状態がわかります。

インジケーター	状態
オレンジ色	スタンバイ（待機）
青色	電源オン

b ソース切替ボタン

再生ソースを切り換えます。

[NET] . . . . ネットワークモード（インターネットラジオ / メディアプレーヤー）

[USB/iPod] . . . . USB/iPod モード

[USB Audio In] . . . . . . USB オーディオ入力モード

[COAXIAL] . . . . デジタル入力モード

[OPTICAL] . . . . 光デジタル入力モード

[PHONO] . . . . フォノモード

[AUX 1/2] . . . . 外部入力 (AUX) モード

- 繰り返し押すと、AUX1 と AUX2 が切り替わります。
- メディアプレーヤーを選択する場合は、ネットボタン [NET] で切り換えてください。

c タイマーボタン [TIMER]

目覚ましタイマーのモード選択とオン / オフを切り換えます。

d スリープボタン [SLEEP]

スリープタイマーを設定するときに使います。（43 ページ）

e 時刻設定ボタン [TIME SET]

現在時刻の設定や、目覚ましタイマーの設定に使います。

f トーンボタン [TONE]

低音や高音、左右の音量バランスを調節します。（20 ページ）

g リピートボタン [REPEAT 1/ALL]

USB/iPod モード時のリピート再生に使います。（25 ページ）

h シャッフルボタン [SHUFFLE]

USB/iPod モード時のシャッフル再生に使います。（27 ページ）

i 停止ボタン [■]

USB/iPod モードで、再生を停止します。
メディアプレーヤー使用中は、2 秒以上押し続けると再生を停止します。

j 再生 / 一時停止ボタン [►/II]

USB/iPod モードで、再生 / 一時停止します。

- ネットワークモード時の動作は、右下の表を参照してください。

k メニューボタン [MENU]

USB/iPod モードで iPod を接続した時、iPod の MENU ボタンと同じように、前のメニューに戻るために使います。
ネットワークモード (インターネットラジオ / メディアプレーヤー) のときはセットアップメニューを表示します。

l エンターボタン [ENTER]

USB/iPod モードで iPod/iPhone/iPad を接続した時、iPod/iPhone/iPad メニューの選択の確認に使います。
また各種設定のとき、メニューの選択に使います。
ネットワークモード (インターネットラジオ / メディアプレーヤー) のときは放送局や曲の選択に使います

m スキップボタン [|◄◄/►►|]

USB/iPod モードで再生中または一時停止中に、前または次の曲にスキップします。
左右の音量バランス [BALANCE] の調節に使います。
メニューを表示しているとき ►►| はエンターボタンと同様に、選択に使います。
フォルダーを表示しているとき |◄◄ を押すと、一つ上のフォルダーへ移動します。

n ディマーボタン [DIMMER]

ディスプレーの明るさを調節します。（20 ページ）

o 情報表示ボタン [INFO]

インターネットラジオやメディアプレーヤー再生時に、ディスプレーに表示される情報を切り換えます。

p ディスプレーボタン [DISPLAY]

USB/iPod モード時に、ディスプレーに表示される情報を切り換えます。

q 消音ボタン [MUTE]

一時的に音を消します。（20 ページ）

r 音量ボタン [VOLUME]

音量を調節します。＋を押すと大きくなり、－を押すと小さくなります。

s スクロールボタン [∧/∨]

下記各モードで使用します。

USB/iPod モード

USB 端子に接続した機器のファイルやフォルダを選ぶ。（iPod/iPhone/iPad 接続時は、iPod/iPhone/iPad のメニューをスクロールする）

各種設定時はメニューをスクロールします。

トーン調節（低音域･高音域の調節）に使います。(20 ページ)

- ネットワークモードのとき、本体とリモコンのボタンで動作が変わります。

本体

状態	ボタン	動作
停止	再生 / 一時停止ボタン [►/II]	ネットワークモード切換え
	情報表示ボタン [INFO] 停止ボタン [■]	動作しない
再生	再生 / 一時停止ボタン [►/II]	再生 / 一時停止
	情報表示ボタン [INFO] 停止ボタン [■]	情報表示

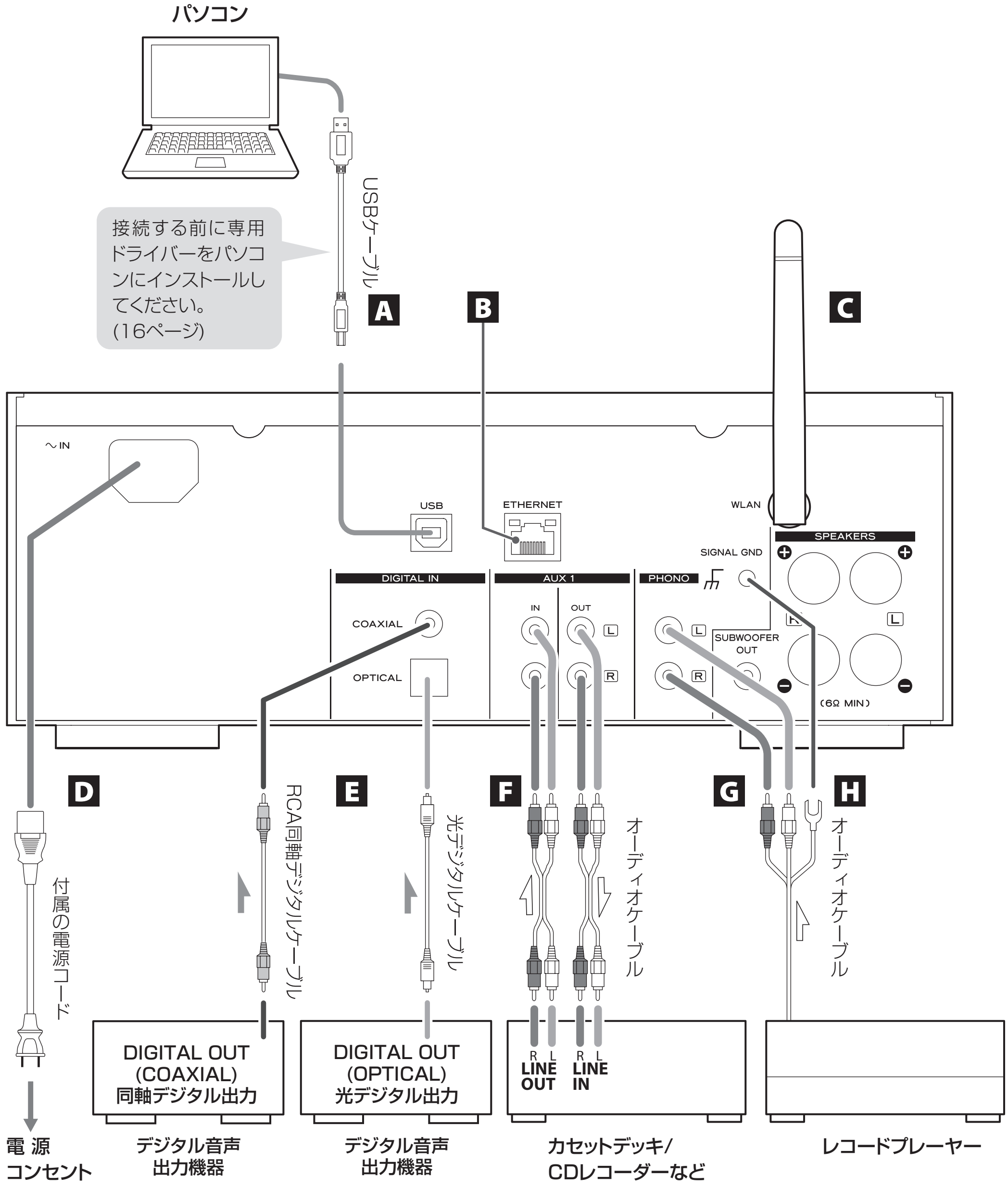
リモコン

状態	ボタン	動作
停止	再生 / 一時停止ボタン [►/II]	再生開始
	情報表示ボタン [INFO]	動作しない
再生	再生 / 一時停止ボタン [►/II]	再生 / 一時停止
	停止ボタン [■]	停止
	情報表示ボタン [INFO]	情報表示

接　続

⚠ 接続時の注意

- 全ての接続が終わってから電源プラグを差し込んでください。
- 接続する機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。
- ノイズ発生の原因となるので、各接続ケーブルを電源コードと一緒に束ねないでください。



A USB オーディオ入力端子 (USB)

パソコンのデジタル音声を入力します。パソコンのUSB ポートと接続してください。
接続には市販の USB ケーブルをお使いください。

- 接続する前に専用ドライバーをパソコンにインストールしてください。(16 ページ)

B ETHERNET ポート [ETHERNET]

有線 LAN インターネット接続をするときは、市販のLAN ケーブルを使って、この端子に接続してください。

- 本機の電源が入っているときに LAN ケーブルの抜き差しを行った場合は、電源をスタンバイにした後、電源コードをコンセントから抜き差しして電源を入れ直してください。

C ワイヤレス LAN アンテナ [WLAN]

本機の設置場所でワイヤレス LAN が使用できるときは、このアンテナで接続します。14 ページのイラストのように、アンテナを回して上に立ててください。

D 電源インレット

全ての接続が終わったら、電源プラグを AC100V の電源コンセントに差し込んでください。

- 長期間使用しないときは、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。

⚠ **注意**
交流 100 ボルト以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因になります。また、電源の抜き差しは、必ずプラグを持って行ってください。

E デジタル音声入力端子 (COAXIAL)、(OPTICAL)

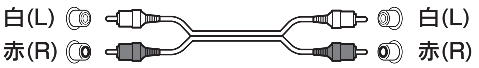
デジタル音声を入力します。デジタル音声出力機器のデジタル音声出力端子と接続してください。

COAXIAL: 同軸デジタルケーブル (RCA)
OPTICAL: 光デジタルケーブル (TOS)

F アナログ音声入出力端子 [AUX 1]

アナログの音声が入出力されます。
市販のオーディオケーブルを使って、各機器と本機の入出力端子を接続してください。

オーディオケーブルは白のピンプラグを白 (L) 端子に、赤のピンプラグを赤 (R) 端子に接続してください。



- カセットデッキや CD レコーダーなどの録音機器と接続して使うときは、録音機器の出力端子を本機の AUX 1 IN の端子に、録音機器の入力端子を本機の AUX 1 OUT の端子に接続してください。
- プラグはしっかりと差し込んでください。また、電源コードやスピーカーケーブルと一緒に束ねないでください。音質の低下や雑音の原因になります。

G フォノ端子 [PHONO]

レコードプレーヤーを接続してください。

オーディオケーブルは白のピンプラグを白 (L) 端子に、赤のピンプラグを赤 (R) 端子に接続してください。

- プラグはしっかりと差し込んでください。また、電源コードやスピーカーケーブルと一緒に束ねないでください。音質の低下や雑音の原因になります。
- 本機は MM 型カートリッジ (入力感度：2.5mV/47kΩ) に対応しています。MC 型はお使い頂けません。

H アース端子 [SIGNAL GND]

レコードプレーヤーのアース線を接続してください。

- 本機の安全アースではありません。
- レコードプレーヤーのアースを接続しない場合、ハムノイズが発生することがあります。

パソコンの音楽を再生する

ドライバーのインストール

専用ドライバーをパソコンにインストールする

本機でパソコンに記録されている音楽ファイルの再生を行うには、まず以下の弊社ダウンロードページより専用ドライバーをダウンロードして、パソコンにインストールする必要があります。

＜専用ドライバーソフト ダウンロードページアドレス＞

http://teac.jp/support/downloads/

USB 接続できるパソコンの OS は、

Windows XP (32-bit)
Windows Vista
Windows 7
Mac OS X 10.6 (Snow Leopard)
(OS X 10.6.4 以降)
Mac OS X10.7 (Lion)
Mac OS X10.8 (Mountain Lion)

で動作します。(2012 年 10 月現在)
これ以外の OS での動作保証はいたしません。

ご注意

パソコンとの USB 接続の前に専用ドライバーソフトをインストールしてください。

ドライバーインストール前にパソコンと本機を接続した場合、正しく動作させることができません。また OS に WindowsXP をお使いの場合には、パソコンの動作が著しく遅くなってしまい、パソコンの再起動が必要となる場合があります。

- 専用ドライバーのインストール手順の詳細については弊社ダウンロードページをご覧ください。
- パソコンのハードウェア、ソフトウェアの構成によっては、上記の OS を使用していても動作しない場合があります。

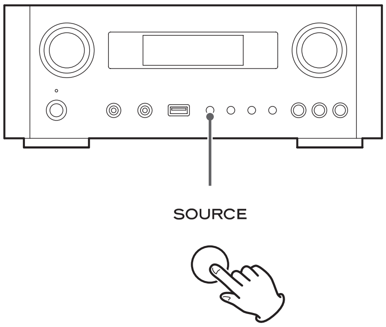
転送モードについて

本機は、パソコンとの USB 接続時に 2 つのモードが選択できます。

伝送可能サンプリング周波数は、32kHz/44.1kHz/48kHz/88.2kHz/96kHz/176.4kHz/192kHz です。

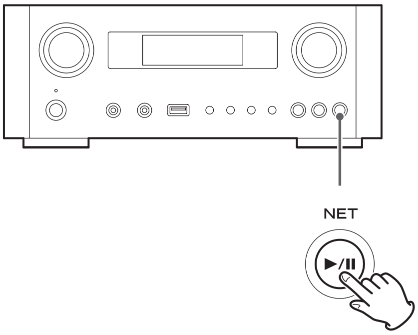
- 再生中は転送モードを切換えないで下さい。ハングアップなど誤動作する可能性が有ります。
- 転送モードを切り換える場合は、パソコンの音楽再生ソフトを終了してから切り換えてください。

1 **ソース切替ボタン [SOURCE] 押して、「USB Audio In」を選ぶ。**

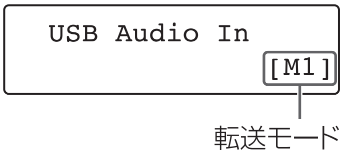


2 **ネットワークボタン [NET] を押してモードを選択する。**

1 回押すと現在のモードが表示され､さらに押すとモードが変わります。



(例)



M1 モード

設定で、M1 を選択します。
パソコンと HIGHSPEED モードで接続します。
正しく接続されると、オーディオの出力先として、「TEAC USB HS AUDIO」が選択可能になります。

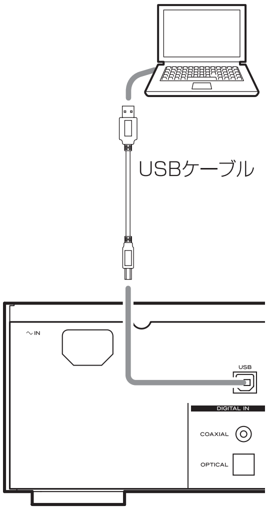
M2 モード

設定で、M2 を選択します。
パソコンと HIGHSPEED アシンクロナスモードで接続します。
正しく接続されると、オーディオの出力先として、「TEAC USB HS ASYNC AUDIO」が選択可能になります。

- M2 モードでは、パソコンから送出されたオーディオデータを本機側のクロックを使って処理します。データ伝送時のジッター抑制により、高音質再生に寄与します。
- M2 モードでパソコンと本機を接続した場合に、再生音の途切れや一定間隔のノイズが発生するような場合は、M1 モードを設定してお使いください。

パソコン内の音楽ファイルを再生する

1 USB ケーブルでパソコンと本機を接続する。

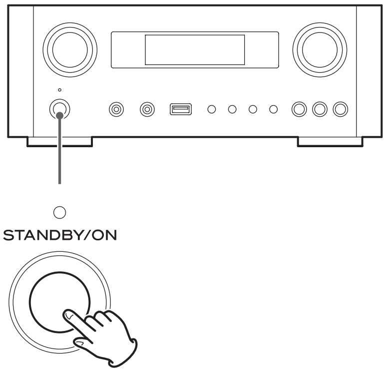


- ケーブルは本機の接続端子に合うものをご使用ください。

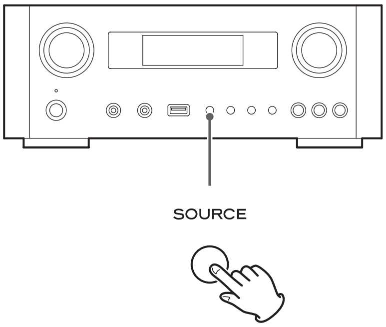
2 パソコンの電源をオンにする。

- OS が正常に起動できたことを確認してください。

3 本機の電源ボタン [POWER] を押して電源をオンにする。



4 ソース切替ボタン [SOURCE] 押して、「USB Audio In」を選ぶ。



5 パソコンで音楽ファイルの再生を開始する。

パソコン側の音量調整は最大に設定して、本機の音量つまみ (VOLUME) で音量を調整するとより良い音質が得られます。
本機の音量は再生開始時には最小にし、徐々に大きくして調整してください。

- パソコンから本機をコントロールしたり、本機からパソコンをコントロールすることはできません。
- パソコンを接続して音楽ファイルを再生しているときに、以下の操作を行わないでください。パソコンの誤動作の原因になります。これらの操作は必ず音楽再生ソフトを終了してから行ってください。
  - ・USB ケーブルを抜く
  - ・本機の電源をスタンバイにする
  - ・本機の入力を切り換える
  - ・転送モードを切り換える
- パソコンを接続して音楽ファイルを再生しているときは、パソコンの操作時のサウンドも再生されます。操作時のサウンドを再生したくない場合は、パソコン側で設定を行ってください。
- 音楽再生ソフトを起動した後で以下の操作を行わないでください。音楽ファイルが正しく再生できないことがあります。この場合は、音楽再生ソフトを再起動するか、パソコンを再起動してください。
  - ・本機とパソコンを接続
  - ・本機の入力を「USB Audio In」に設定
  - ・M1、M2 モードの切換え

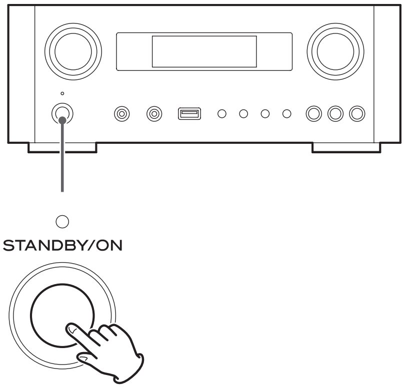
現在時刻の設定

お使いになる前に、現在時刻の設定をしてください。

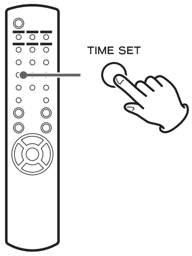
- 電源コードをコンセントから抜くと、設定した時刻はリセットされます。

1 **STANDBY/ON ボタンを押して電源をオンにする。**

STANDBY/ON ボタンの上のインジケーターが青く点灯します。



2 **時刻設定ボタン [TIME SET] を押す。**



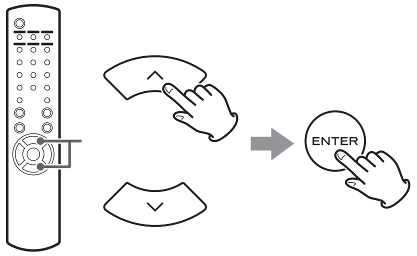
「Current Time（現在時刻）」と表示され、「時」表示が点滅します。

- このときに時刻設定ボタン [TIME SET] を繰り返し押すと、以下のようにメニューが切り換わります。「Current Time」以外のメニューは、目覚ましタイマーの設定に使います。(41 ページ)

Current Time
↓
On Time
↓
Off Time
↓
Source Select
↓
ステータス表示
↺（Current Time に戻る）

- 現在時刻の設定を中止するには、停止ボタン [■] を押します。
- 30 秒以上放置すると、時刻設定モードは解除されます。

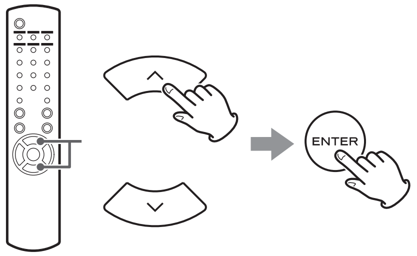
3 **スクロールボタン [∧/∨] を押して、「時」を合わせ、エンターボタン [ENTER] を押す。**



「分」表示が点滅します。

- 本体のスクロールつまみ [MULTI JOG] とエンターボタン [ENTER] も同じように使えます。

4 **スクロールボタン [∧/∨] を押して、「分」を合わせ、エンターボタン [ENTER] を押す。**



時刻合わせが終了し、合わせた「分」の 0 秒からスタートします。

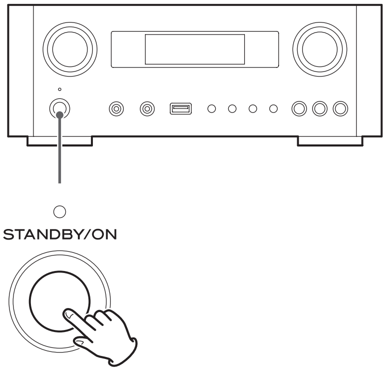
現在時刻の表示

ソースが、USB Audio In、AUX 1/2、COAXIAL、OPTICAL、PHONO のとき情報表示ボタン [INFO] を 3 秒以上押すと、現在の時間が 5 秒間表示されます。

基本操作

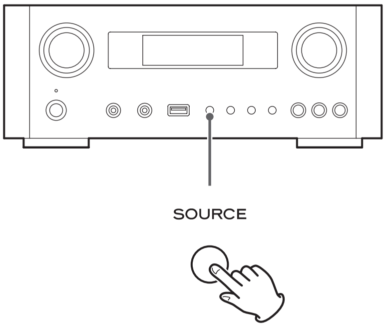
ここでは、どのモードにも共通する操作について説明します。

1 STANDBY/ON ボタンを押して電源をオンにする。



STANDBY/ON ボタンの上のインジケーターが青く点灯します。

2 ソース切換ボタン [SOURCE] を押して、モードを選ぶ。



ソース切換ボタン [SOURCE] を押すたびに、以下のようにモードが切り替わります。

→ Internet Radio/MediaPlayer → USB/iPod → USB Audio In → COAXIAL → OPTICAL → PHONO → AUX1 → AUX2 →

[NET]. . . . . ネットワークモード (インターネットラジオ / メディアプレーヤー)

[USB/iPod] . . . . USB/iPod モード

[USB Audio In] . . . . . . USB オーディオ入力モード

[COAXIAL] . . . . デジタル入力モード (同軸)

[OPTICAL] . . . . デジタル入力モード (光)

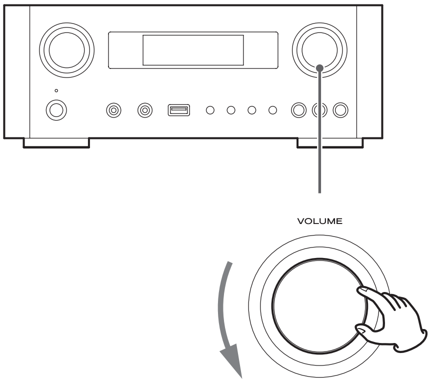
[PHONO]. . . . . フォノモード

[AUX 1/2] . . . . 外部入力 (AUX) モード

- 繰り返し押すと、AUX1 と AUX2 が切り替わります。

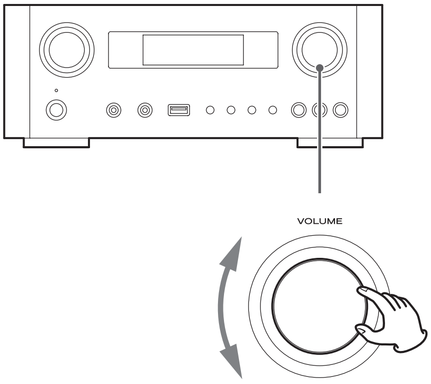
- メディアプレーヤー (Media Player) を選択する場合は、ネットボタン [NET] で切り換えてください

3 音量を下げる。



VOLUME MIN: 最小音量
VOLUME MAX: 最大音量

4 ソースを再生し、音量つまみ [VOLUME] を回して音量を調節する。



VOLUME MIN: 最小音量
VOLUME MAX: 最大音量

ソースを再生し、音量つまみ（VOLUME）またはリモコンの音量ボタン（VOLUME）を操作して、適切な音量に調節してください。

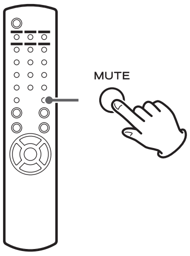
- 突然大きな音が出るのを防ぐため、音量は徐々に大きくしてください。

次のページに続きます ➡

基本操作（続き）

- 携帯型オーディオプレーヤーのヘッドホン端子と接続した場合は、プレーヤー側のヘッドホン出力音量を上げる必要があります。
- 接続した機器の音量を上げすぎると、音が歪むことがあります。その場合は、まず接続した機器の音量を歪みが無くなるまで小さくしてから、本機の音量を調節してください。

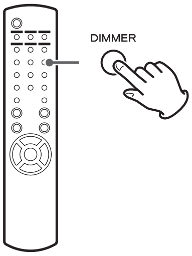
一時的に音を消すには



消音ボタン [MUTING] を押すと一時的に音を消すことができます。もう一度押すと元の音量に戻ります。

- 消音中に音量を変更したり、モードを切り換えたりすると、消音は解除されます。

ディマー



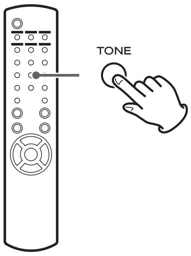
ディマーボタン [DIMMER] を押すと、ディスプレーの明るさが明、暗の二段階に切り換わります。

- STANDBY/ON ボタンを押すと、この設定は解除されます。

音質や左右の音量バランスを調節するには

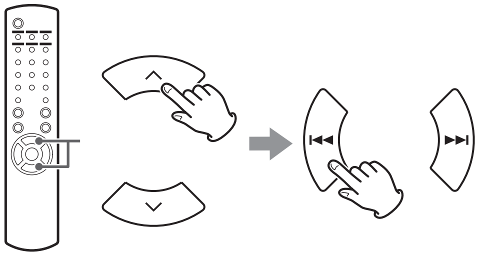
お好みに合わせて、低音域、高音域、左右の音量バランスを調節することができます。

1 トーンボタン [TONE] を繰り返し押して BASS（低音域）、TREBLE（高音域）、または BALANCE（左右の音量バランス）を選ぶ。



トーンボタン [TONE] を押すたびに、BASS、TREBLE、BALANCE が切り替わります。

2 3 秒以内にスクロールボタン [∧/∨] またはスキップボタン [⏮/⏭] を押して、調節する。



- スクロールボタン [∧/∨] で低音 [BASS] と高音 [TREBLE] の調節、スキップボタン [⏮/⏭] で、左右の音量バランス [BALANCE] の調節に使います。
  低音域 [BASS]、高音域 [TREBLE] はそれぞれ「-5」から「+5」まで、左右の音量バランス [BALANCE] を [CENTER（センター）] から、[L（左）、R（右）] をそれぞれ「+6」まで調節できます。
- 本体のスクロールつまみ [MULTI JOG] は同じように低音域 [BASS]、高音域 [TREBLE] の設定に使えます。

ErP について

本製品は、欧州待機時電力規制（ErP）対応製品です。
上記規制対応のため、製品出荷時のオートパワーセーブ機能の設定が 30 分に設定されており、以下の表に記載されている条件で 30 分経過すると自動的にスタンバイになります。ただし、ネットワークスタンバイ設定 (30 ページ) で [On] を選択した場合、オートパワーセーブ機能は動作しません。(ネットワークスタンバイ設定の初期状態は、[Off] に設定されています。)

- 最後に選択されていたソースのモードで電源がオンになります。
- iPod モードの再生中に STANDBY/ON ボタンで本機器をスタンバイにすると、次回に電源をオンにした時に iPod モードになり、iPod/iPhone/iPad が接続されていると、自動再生がスタートします。その他のモードでは、自動再生を行いません。

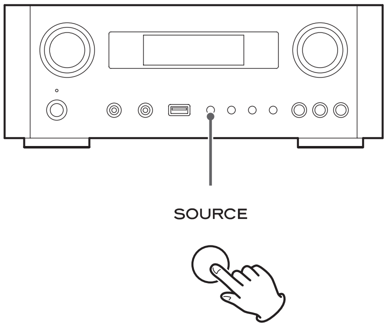
状態	AirPlay iPod/ iPhone/ iPad	USB メモリー	メディアプレーヤーインターネット	外部入力
接続なし	○	○	○	○
停止 / 一時停止	○ *	○	○	/
入力信号なし	×	×	×	○

外部入力：USB Audio In、COAXIAL、OPTICAL、PHONO、AUX 1/2
○：オートパワーセーブ機能が動作する
×：オートパワーセーブ機能が動作しない
*：AirPlay のみ対応
/：機能なし

USB メモリーを聴くには

本機は USB メモリーに保存された音楽ファイルを再生することができます。
再生できるファイルについては、「本機で再生できるファイル」をご覧ください。(8 ページ)

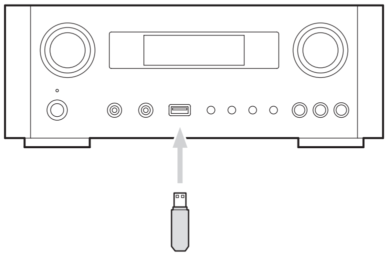
1 ソース切換ボタン [SOURCE] を押して、USB/iPod モードを選ぶ。



リモコンの USB/iPod ボタン [USB/iPod] で直接選択できます。

- USB メモリーが接続されていない場合は、「Not Connected」（接続されていません）と表示されます。

2 USB メモリーを接続する。



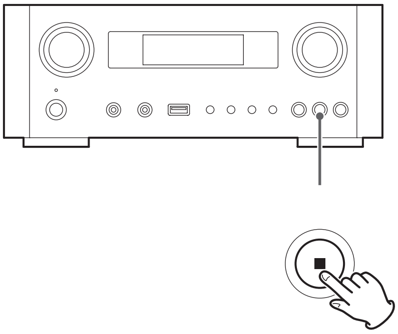
3 再生したいファイルを選択する。

操作方法は、23 ページの「フォルダ内の曲をサーチするには」をご覧ください。

4 再生 / 一時停止ボタン [►/❚❚] または ENTER ボタンを押して再生を始める。

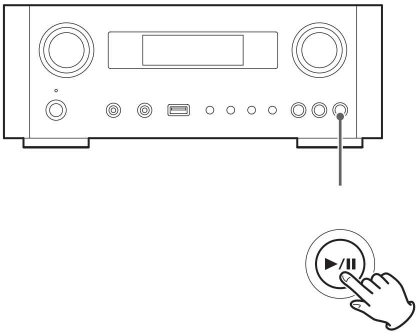
- ファイル表示のときスキップボタン [►►I] を押しても再生を始めます。

再生を停止する



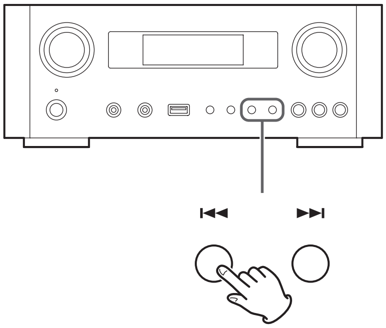
停止ボタン [■] を押すと再生が停止します。

再生を一時停止するには



再生 / 一時停止ボタン [►/❚❚] を押すと再生が一時停止します。
再び再生 / 一時停止ボタン [►/❚❚] を押すと一時停止したところから再生が始まります。

聴きたい曲を探すには (スキップ)



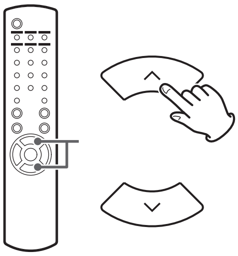
再生中にスキップボタン [⏮ / ⏭] を押すと、前または次の曲にスキップして再生を始めます。希望する曲番になるまで、続けて押してください。
選択された曲の始めから再生を始めます。

- 再生中は、⏮ を 1 回押すと再生中の曲の始めに戻ります。それより前の曲を再生したいときは、⏮ を続けて押してください。
- 再生時間が 5 秒以内のときに ⏮ を押すと前の曲を再生します。
- USB メモリーの再生時、最後の曲で次の曲にスキップすると停止状態になります。

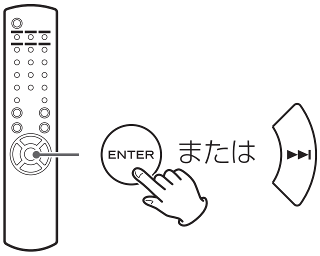
フォルダ内の曲をサーチするには

USB メモリーのフォルダ内にある曲名をサーチして選択し、再生することができます。
ファイル名にかな漢字などの全角文字 (2 バイト文字) が使われている場合、本機で正しく表示されませんので、正確にサーチできません。

1 **スクロールボタン [∧/∨] を押して、聴きたい曲が入っているフォルダを選ぶ。**

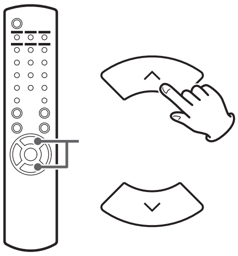


2 **エンターボタン [ENTER] を押す。**

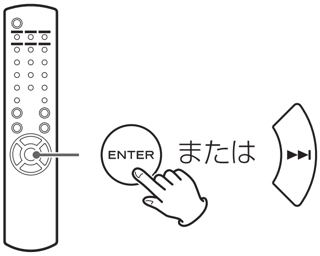


- フォルダに入っていない MP3/WMA ファイルは、フォルダ表示の後にファイルが表示されます。

3 **スクロールボタン [∧/∨] を押して、聴きたい曲を選ぶ。**



4 **エンターボタン [ENTER] を押す。**

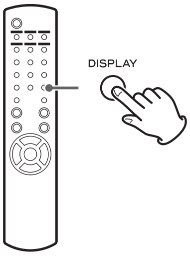


選択した曲の再生が始まります。

- USB メモリー再生の時は、スキップボタン [⏮] を押すと 1 つ前のフォルダーに戻ります。
- フォルダを表示しているときに、スキップボタン [⏭] を押すと、次のフォルダーへ移動します。
- ファイルを選択しているときにスキップボタン [⏭] を押すと、曲の再生が始まります。

ディスプレーの表示

USB メモリーのファイル再生中は曲の情報がスクロール表示されます。
再生中にディスプレーボタン [DISPLAY] を繰り返し押すと、以下のように曲の情報を表示が変わります。

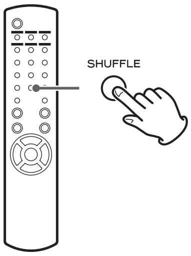


再生時間 (通常)
↓
Artist
↓
Title
↓
Album

USB メモリー再生中の通常表示 (スクロール表示)
➡ アーティスト名 ➡ タイトル名 ➡ アルバム名
➡ 通常表示

- 本機のディスプレーは半角のアルファベットと数字 (1 バイト文字) しか表示できません。ファイル名にかな漢字などの全角文字 (2 バイト文字) が使われている場合、再生は可能ですがディスプレーに正しく表示できません。
- 曲の情報は最大 80 文字まで表示します。

シャッフル再生



シャッフルボタン [SHUFFLE] を押すと、シャッフル再生モードになり、USB メモリーの曲がシャッフル再生されます。

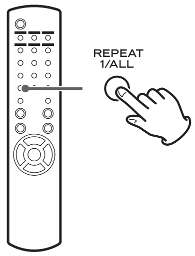
USB メモリーの場合

(例)

```
USB/Shuffle
00:07 WMA
```

- シャッフル再生中に ►►I ボタンを押すと、次の曲がランダムに選択されます。I◄◄ ボタンを押すと、再生中の曲の頭に戻ります。
シャッフル再生中は、再生が終わった曲には戻れません。
- シャッフルボタン [SHUFFLE] を押すとシャッフル再生モードは解除されます。
- 停止ボタン [■] を押すとシャッフル再生は停止しますが、シャッフルモードは継続します。
- USB メモリーは、選択したフォルダー内の全ファイル（曲）をシャッフル再生します。

リピート再生



リピートボタン [REPEAT 1/ALL] を押すたびに、以下のようにリピートのモードが変わります。

RPT 1（1曲リピート）
↓
RPT ALL（フォルダ内 全曲リピート）
↓
オフ（通常の再生）

- 停止ボタン [■] を押してもリピート再生モードは継続します。

1 曲リピート [RPT 1]

再生中の曲をくり返し再生します。

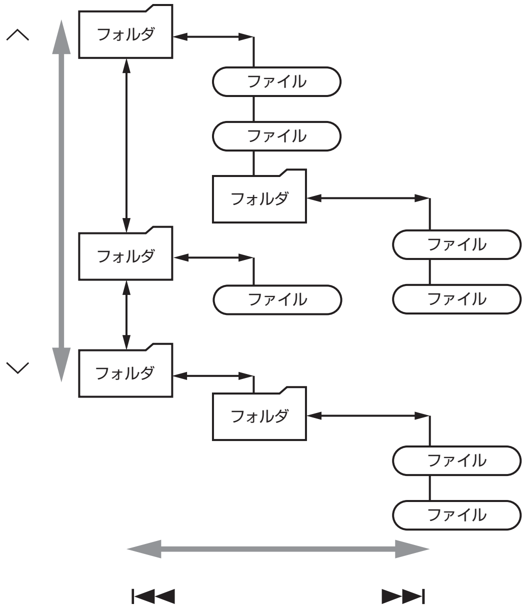
- 1 曲リピート再生中にスキップボタン [⏮ / ⏭] を使って他の曲を選んだ場合は、その曲をくり返し再生します。
- 停止中は、本機のスクロールつまみ [MULTI JOG] または、リモコンのスクロールボタン [︿/﹀] でファイルを選び、再生 / 一時停止ボタン [▶/❚❚] または、スキップボタン [⏭] で再生後、リピートボタン [REPEAT 1/ALL] を押して、リピートモードを選択してください。
- 停止中にリピートボタン [REPEAT 1/ALL] 押したとき、ディスプレーに表示しませんが、機能としては選択されています。

フォルダ内 全曲リピート [RPT ALL]

フォルダ内の全曲をくり返し再生します。

- リピート再生中にスクロールボタン [︿/﹀] を使って他のフォルダに移動できます。
  スキップボタン [⏮ / ⏭] でフォルダーの階層を移動できます。
  移動先のフォルダ内の全曲をくり返し再生します。

フォルダ / ファイルの選択方法

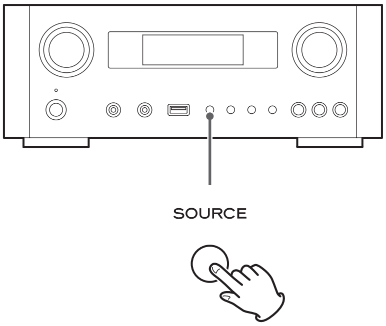


iPod/iPhone/iPad を聴くには

7 ページの「Apple 製品について」をお読みください。

- 以下の説明では iPod について記載していますが、iPhone、iPad についても同様です。

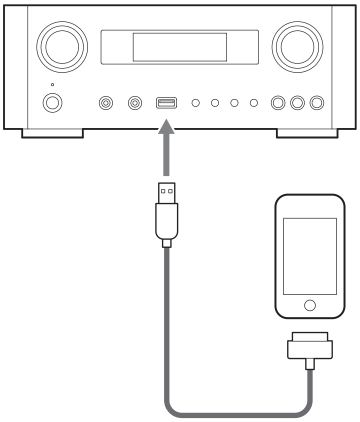
1 ソース切換ボタン [SOURCE] を押して、USB/iPod モードを選ぶ。



リモコンの USB/iPod ボタン [USB/iPod] も使えます。

- iPod が接続されていない場合は、「Not Connected」(接続されていません)と表示されます。

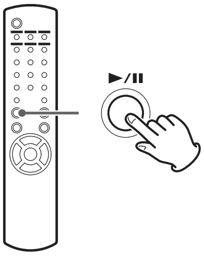
2 本機と iPod を、iPod に付属の USB ケーブルで接続する。



iPod の電源が自動的にオンになり、iPod のプレイリストにしたがって再生が始まります。

- USB/iPod モード以外のモードになっているときは、iPod は電源が自動的にオンになり、ポーズ (一時停止) 状態になります。
- 本機に iPod を接続すると、本機の電源がオンのときのみ充電します。
- フル充電すると充電を停止します。
- 本機の電源がスタンバイのときは充電出来ません。

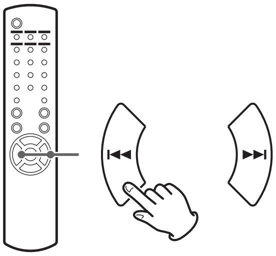
再生を一時停止するには



再生 / 一時停止ボタン [▶ /❚❚] を押すと再生が一時停止します。

一時停止中に再生 / 一時停止ボタン [▶ /❚❚] を押すと、再び再生を始めます。

聴きたい曲を探すには



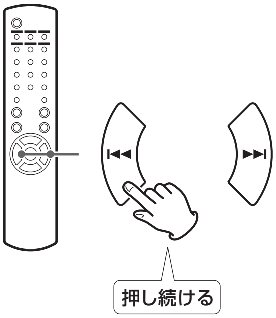
再生中または一時停止中にスキップボタン [|◀◀ / ▶▶|] を押すと、前または次の曲にスキップして再生を始めます。

希望する曲番になるまで、続けて押してください。

選択された曲の始めから再生を始めます。

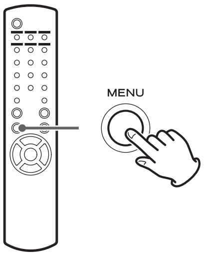
- 再生中は、|◀◀ を 1 回押すと再生中の曲の始めに戻ります。それより前の曲を再生したいときは、|◀◀ を続けて押してください。

聴きたい部分を探すには



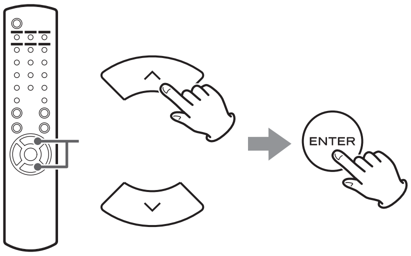
再生中にサーチボタン [|◀◀ / ▶▶|] を押したままでいると、早戻し / 早送りができます。聴きたいところで指をはなしてください。

前のメニューに戻るには



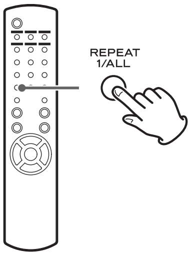
メニューボタン [MENU] を押すと、ひとつ前のメニューを表示します。

メニュー項目を選ぶには

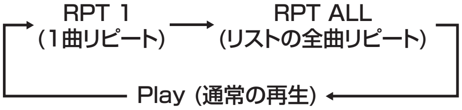


停止中にスクロールボタン [∧/∨] を押して、メニュー項目を選び、エンターボタン [ENTER] を押してください。

リピート再生

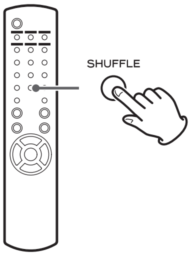


リピートボタン [REPEAT 1/ALL] を押すたびに、以下のようにリピートのモードが変わります。

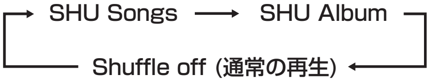


1 曲リピートにしたときには、iPod のディスプレーに( ) が表示されます。
全曲リピートにしたときには、iPod のディスプレーに( ) が表示されます。

シャッフル再生



シャッフルボタン [SHUFFLE] を押を押すたびに、以下のようにシャッフルのモードが変わります。



※ SHU : シャッフル（SHUFFLE）の略

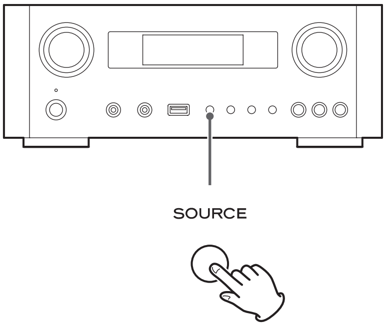
「SHU Song」を選ぶと、選択したアルバムやプレイリストの曲をランダムに再生します。
「SHU Album」を選ぶと、アルバムをランダムに選んで再生します。アルバムの中身は、順序通り再生します。

シャッフルをオンにしたときには、iPod のディスプレーに( ) が表示されます。

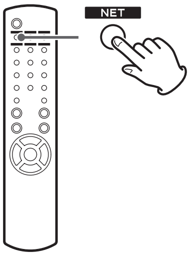
ネットワークのセットアップ

初めてネットワーク機能を使用する前に、インターネット接続に必要なセットアップを行う必要があります。

1 **入力切換ボタン [SOURCE] を押して、インターネットラジオモード (Internet Radio) を選ぶ。**

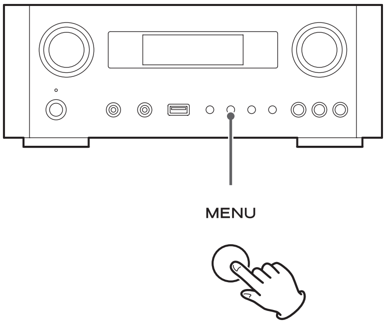


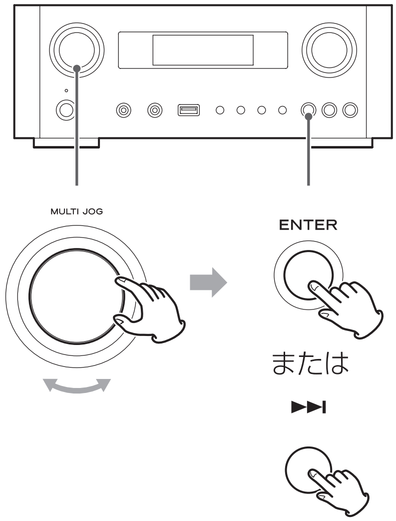
- リモコンのネットボタン [NET] も使えます。



ネットボタン [NET] を押すたびに、インターネットラジオ / メディアプレーヤーが切り換わります。

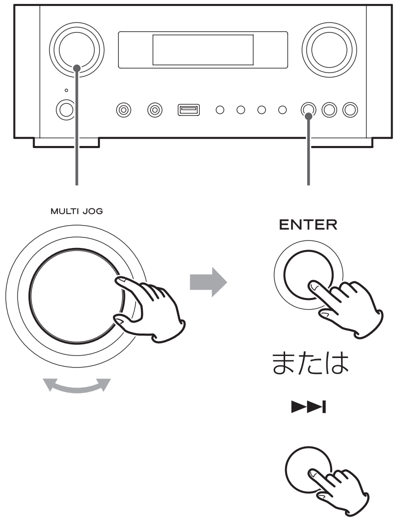
2 **メニューボタン [MENU] を押して、「Setup Menu」（セットアップメニュー) を選び、スクロールつまみ [MULTI JOG] を回して「Network」（ネットワーク) を選び、エンターボタン [ENTER] を押す。**





- 前の画面に戻るには、I◄◄ を押します。

3 **スクロールつまみ [MULTI JOG] を回して「Wired (有線)」または「Wireless (無線)」を選び、エンターボタン [ENTER] を押す。**



- 「Wired」(有線) を選んだ場合：
  スクロールつまみ [MULTI JOG] とエンターボタン [ENTER] を使用し、「DHCP」と「Proxy Setting」の設定を行う。詳しくはネットワーク管理者にお尋ねください。

  本機に LAN ケーブルが接続されていることを確認してください。

- 「Wireless」(無線) を選んだ場合：
  1 スクロールつまみ [MULTI JOG] を回して「Search AP」を選び、エンターボタン [ENTER] を押す。(AP：Access Point(アクセスポイント) の略)
  2 スクロールつまみ [MULTI JOG] を回して接続したいアクセスポイントを選び、エンターボタン [ENTER] を押す。
  3 ワイヤレスセキュリティのパスワード「KEY」入力を求められた場合はスクロールつまみ [MULTI JOG] を使って入力したい文字を選択する。文字の入力のしかたは、右側にある「文字の入力方法」をご覧ください。
  4 全ての文字を入力したらエンターボタン [ENTER] を押す。
- ワイヤレスセキュリティのパスワードは、大文字と小文字が識別されますのでご注意ください。
- ワイヤレスセキュリティのパスワードを間違って入力すると「Failure」(失敗) と表示が出て、その後「Network Problem」(ネットワークに問題があります) で表示が止まります。

  その場合は、**2** から設定をやり直してください。

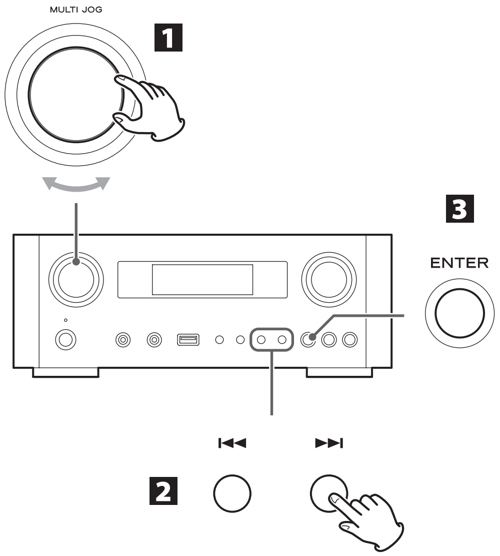
本機とアクセスポイントの接続が成功すると「Success」(成功) と表示されます。

- 本機に LAN ケーブルが接続されていないことを確認してください。

インターネット接続を開始します。
接続すると、インターネットラジオメニューが表示されます。(31 ページ)

- インターネット接続ができないときは、「困ったときは」の「ネットワーク」をご覧ください。(50 ページ)

文字の入力方法



1 スクロールつまみ [MULTI JOG] を回して、文字を選択する。

2 入力する文字を選んだら、▶▶I を押して、カーソルを移動させる。

前の文字に戻るときは、I◀◀ を押します。

他の文字をさらに入力するときは、**1** から **2** の手順を繰り返します。

- 文字を変更するには、変更したい文字にカーソルを移動させ、スクロールつまみ [MULTI JOG] を回して、文字を選択します。

3 エンターボタン [ENTER] を押して、文字を確定する。

4 全ての文字を入力したら、カーソルが最後の文字の右にあることを確認し、エンターボタン [ENTER] を押す。

入力できる文字

0123456789
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
(space)!”#¤%&’()*+,-./:;<=>?@[\]-_¦`{¦}‾

ネットワークのセットアップ (続き)

アクセスポイントの検索

本機の設置場所を動かしたときや、Wi-Fi ネットワークの設定を変更したとき、またインターネットへの接続に問題があるときは、インターネット設定をしなおしてください。

以下のように項目を選びます。

Setup Menu → Network → Wireless → Search AP

- メニューを開く手順は、28 ページをご覧ください。

ネットワークスタンバイ設定

ネットワークスタンバイの設定をオンにしておくと、本機がスタンバイ状態のときに AirPlay または DLNA 信号を検知すると、自動的に本機の電源がオンになり、再生が始まります。

以下のように項目を選びます。

Setup Menu → Network → Wireless→ Wired → Standby(Off) を順に選び、On を選んでください。

- メニューを開く手順は、28 ページをご覧ください。

マニュアル設定

詳細なインターネット接続の設定を確認、変更できます。

以下のように項目を選びます。

現在のネットワーク設定を確認する

Setup Menu → Information

有線 LAN の設定をする

Setup Menu → Network → Wired を順に選び、DHCP と Proxy Setting の設定をします。

無線 LAN の設定をする

Setup Menu → Network → Wireless を順に選び、DHCP、SSID、Security、Key、および Proxy Setting の設定をします。

- メニューを開く手順は、28 ページをご覧ください。

iPod Wi-Fi login sharing 機能

お使いの iPod/iPhone/iPad の Wi-Fi 設定を本機に転送する機能です。すでに本機の Wi-Fi 設定が終了している場合は、実行する必要ありません。

iOS 5.x Version 以上の iPod/iPhone/iPad でのみ使用可能です。

以下の説明では iPod について記載していますが、iPhone、iPad についても同様です。

1 iPod を Wi-Fi に接続する。

2 本機の電源を ON にする。

- LAN ケーブルは接続しないでください。

3 入力切換ボタン [SOURCE] を押して、インターネットラジオモード (Internet Radio) を選ぶ。

「Internet Radio」または「Media Player」で Wi-Fi に接続できなかった場合は、本機のディスプレーに「Network problem」(ネットワークに問題があります) と表示されます。次の手順へ進んでください。

4 本機の「SOURCE」ボタン又はリモコンの「USB/iPod」ボタンを押して USB/iPod に入力を変更する。

5 iPod に付属しているケーブルで、iPod を本機の USB 端子に接続する。

6 本機の「MENU」ボタンを長押し (約 3 秒) する。

7 iPod の画面に「許可 / 無視」が表示されるので、「許可」を選択する。

本機ディスプレーには「Wi-Fi Sharing connecting.」(Wi-Fi シェアリングの接続中) と表示されます。

設定が終了すると、本機ディスプレーに「Wi-Fi Sharing Success」と表示されます。

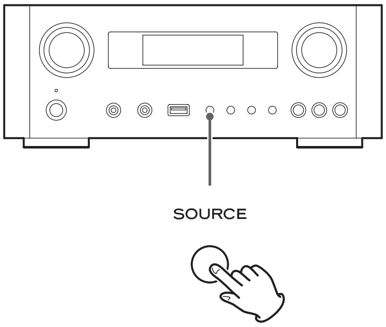
8 「Wi-Fi Sharing Success」(Wi-Fi シェアリングが成功しました。) の表示が消えてから本機の電源を STANDBY、ON してから AirPlay モードでお使いください。

インターネットラジオを聴くには

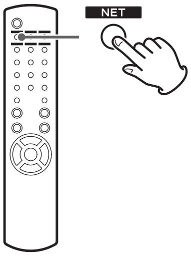
インターネットラジオ / ポッドキャストを聴くには

初めてインターネットラジオ / ポッドキャストを聴く前に、インターネット接続に必要なセットアップを行ってください。(28 ページ)

1 ソース切換ボタン [SOURCE] を押して、インターネットラジオモード (Internet Radio) を選ぶ。



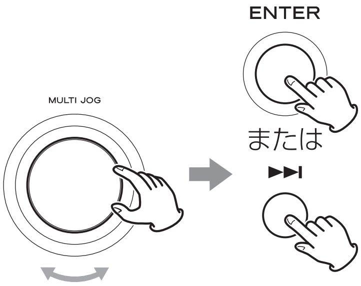
- リモコンのネットボタン [NET] も使えます。



ネットボタン [NET] を押すたびに、インターネットラジオ / メディアプレーヤーが切り換わります。

- リモコンのネットボタン [NET] も使えます。

2 スクロールつまみ [MULTI JOG] を回してサーチ方法を選び、エンターボタン [ENTER] を押す。



(例)

```
›Internet Radio
 Favorites
```

Favorites (お気に入り)
お気に入りに追加した放送局 / ポッドキャストのリストからサーチします。
お気に入りリストは、インターネットラジオのポータルサイトで作成できます。(33 ページ)

注意：初めてアクセスしたときはお気に入りが登録されていないため　---- empty ----（空の意味）と表示が出ます。
その場合は ⏮ ボタンを押して上記の表示に戻し、他の方法でサーチしてください。もしくはお気に入りリストを登録（33 ページ）した後にアクセスしてください。

Added Stations（追加した放送局 / ポッドキャスト）
インターネットラジオのポータルサイトで追加したリストからサーチします。(33 ページ)
Station list にはたくさんの放送局 / ポッドキャストがありますが、それに含まれていない放送局 / ポッドキャストを聴きたいときに使います。

Location (ロケーション)
放送局や配信者の地域でサーチします。

Genre (ジャンル)
放送局 / ポッドキャストの内容のジャンルでサーチします。

Podcasts By Location (ボッドキャストの地域)
ポッドキャストの地域でサーチします。

Podcasts By Genre (ボッドキャストのジャンル)
ポッドキャストの内容のジャンルでサーチします。

New Stations (新しい放送局)
新規に追加された放送局のリストからサーチします。

Most Popular Stations (人気の放送局)
人気のある放送局のリストからサーチします。

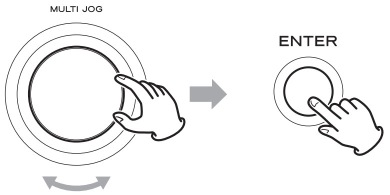
Recently Played（最近聴いた放送局 / ポッドキャスト）
最近聴いた放送局 / ポッドキャストのリストからサーチします。

次のページに続きます ➡

インターネットラジオを聴くには（続き）

3 **2** で、Location(ロケーション)、Genre(ジャンル)、Podcasts By Location(ポッドキャストの地域)、Podcasts By Genre(ポッドキャストのジャンル)を選んだ場合

スクロールつまみ [MULTI JOG] を回して項目を選び、エンターボタン [ENTER] を押す。

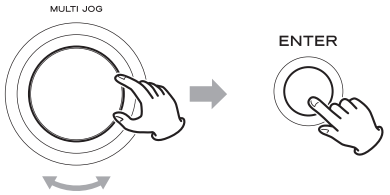


(例)

```
 Business News
›Celtic
```

放送局 / ポッドキャストのリストが表示されます。

4 **スクロールつまみ [MULTI JOG] を回して聴きたい放送局 / ポッドキャストを選び、エンターボタン [ENTER] を押す。**



ディスプレーの表示が「経過時間と再生フォーマット」のときの表示例

オープン中

```
Internet Radio
00:00 0%
```

↓

バッファ中

```
Internet Radio
00:00 10%
```

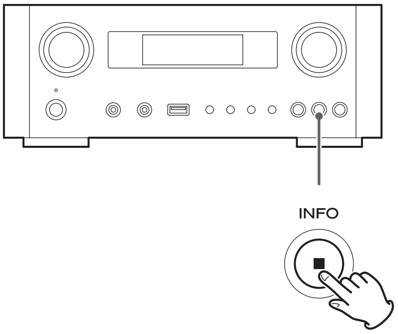
↓

再生中

```
Internet Radio
00:02 MP3
```

- ディスプレーの表示が Elapsed time and File Format(経過時間と再生フォーマット)表示のときのみダウンロード中のデータ量を % で表示します。

ディスプレーの表示



情報表示ボタン [INFO] を押すたびに、以下のようにディスプレーの 2 行目の表示が変わります。
(1 行目には Internet Radio と表示されます。)

Elapsed time and File Format
(経過時間と再生フォーマット)
↓
Station(放送局名)
↓
Track(曲名)
↓
Album(アルバム名)
(→ Elapsed time and File Format に戻る)

- 情報がない場合は空欄になります。

インターネットラジオ ポータルサイト

パソコンの Web ブラウザから、インターネット上にあるラジオのポータルサイトにアクセスして、本機の機能をフルに楽しむことができます。

お気に入りリスト

ポータルサイトでは、お気に入りリストを作成することができます。このリストは本機から見ることができ、よく聴く放送局 / ポッドキャストを見つけるのに便利です。作成したお気に入りリストは、本機のインターネットラジオメニューの「Favorites (お気に入り)」で見ることができます。

放送局 / ポッドキャストの追加

すでにあるリストに含まれていない放送局 / ポッドキャストをこのリストに追加できます。このリストは、本機のインターネットラジオメニューの「Added Stations (追加した放送局 / ポッドキャスト)」で見ることができます。

ポータルサイトにアクセスするには

ユーザー登録の方法

1 パソコンの Web ブラウザを開き、以下の URL にアクセスする。

http://teac.vtuner.com/

ここでは日本語のページで登録する方法を説明します。

2 vTuner のホーム画面左上にある日本国旗をクリックして日本語のページにする。

3 「Not a member? Register here. 」をクリックして、ログインアカウントページを開く。

4 MAC アドレス（12 桁）を入力する。

- 英数字の間の「:」は入力しないでください。

※ 本機の MAC アドレスを確認する方法
メニューボタン [MENU] を押して、セットアップメニュー (Setup.Menu) を開く。
スクロールつまみ [MULTI JOG] を回して「Information」を選んで ENTER ボタンを押す。
スクロールつまみ [MULTI JOG] を回して MAC Address の項目を表示する。
Device Name → IP Address → Subnet Mask → Gateway → DNS Server1 → DND Server2 → SSID → MAC Address → Firmware Version → Device Name に戻る。

5 E メールアドレスとパスワードを入力する。

入力方法は登録画面の案内に従ってください。
電子メール アドレス：ログイン ID になります。
パスワード：ログイン時に必要になりますので、必ずメモしてください。

6 「登録」をクリックしてユーザー登録を完了する。

放送局をお気に入りリストに追加する

1 お気に入りリストに追加する放送局を選ぶ。

ジャンル別、地域別、言語別の表示に切り替えたり、お好きな方法で放送局を選んでください。

2 お気に入りグループを作成する。

例えば「お気に入り 1」や「ポップス」などの名前をつけていくつもグループを作ることができます。グループ名をダイアログボックスに入力して「go」ボタンをクリックしてください。入力したグループ名が「お気に入りグループ」に追加されます。

注意
お気に入りグループ名は半角英数字で入力してください。かな漢字を使うと本機のディスプレーで文字化けして読めなくなります。

3 「お気に入りグループ」を呼び出す。

ログイン後のポータルサイト「お気に入りグループ」もしくは、本機のインターネットラジオメニューの「Favorites(お気に入り)」で見ることができます。

- お気に入りリストから放送局を削除するには、ボタンをクリックしてください。ダイアログが表示されます。

メディアプレーヤーの設定

メディアプレーヤーについて

メディアプレーヤー機能を使うと、ネットワークを利用してパソコン内の音楽ファイルを再生できます。パソコン内の音楽ファイルにアクセスするには、メディア共有とフォルダ共有の 2 通りがあります。

メディア共有

メディア共有では、共有ライブラリーにある音楽ファイルのアーティスト名、ジャンル、アルバム名などのタグ情報を見るだけでなく、再生もできるようになります。

- 本機のディスプレーには、半角のアルファベットと数字 (1 バイト文字) しか表示できません。ファイル名に日本語や中国語などの全角文字 (2 バイト文字) が使われている場合、再生は可能ですがディスプレーに正しく表示できません。
  Windows XP、Windows Vista、または Windows 7 と、Windows Media Player 11 以降がインストールされているパソコンを使用してください。

フォルダ共有

他のパソコンや本機から、音楽ファイルにアクセスできるようにフォルダ共有の設定をすると、ファイル共有を利用できます。

Windows Media Player 12 の設定

1 パソコンをネットワークに接続する。

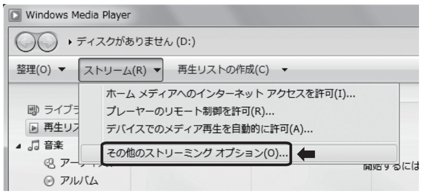
2 本機をネットワークに接続する。

ネットワークに接続できないときは、「困ったときには」の「ネットワーク」をご覧ください。(50 ページ)

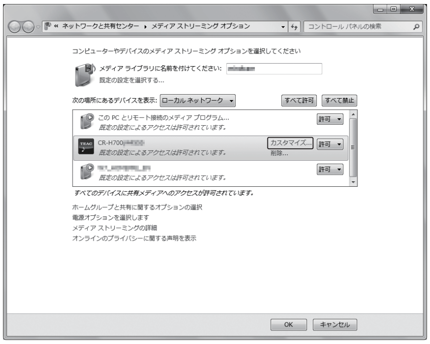
3 共有したいファイルが Windows Media Player のライブラリーにないときは、ファイルをライブラリーに追加する。

詳しくは、Windows Media Player のヘルプを参照してください。

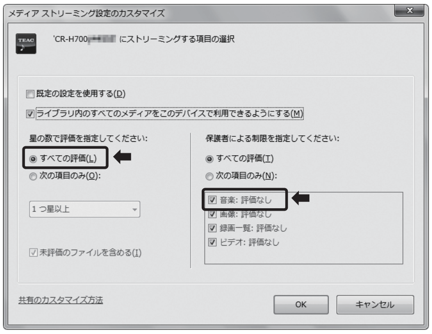
4 Windows Media Player の「ストリーム」から「その他のストリーミングオプション」を選ぶ。



5 デバイスの一覧から本機を選び、「カスタマイズ」をクリックする。



6 共有の設定をし、「OK」をクリックする。



- 「すべての評価」を選ぶと、評価に関わらず再生することができます。
- 「音楽」にチェックマークが付いていることを確認してください。

7 表示された画面で「OK」をクリックする。

- 再生のしかたについては、「メディアプレーヤーで聴くには」をご覧ください。(38 ページ)

Windows Media Player 11 の設定

1 パソコンをネットワークに接続する。

2 本機をネットワークに接続する。

ネットワークに接続できないときは、「困ったときには」の「ネットワーク」をご覧ください。(50 ページ)

3 共有したいファイルが Windows Media Player のライブラリーにないときは、ファイルをライブラリーに追加する。

詳しくは、Windows Media Player のヘルプを参照してください。

4 Windows Media Player の「ライブラリ」から「メディアの共有」を選ぶ。

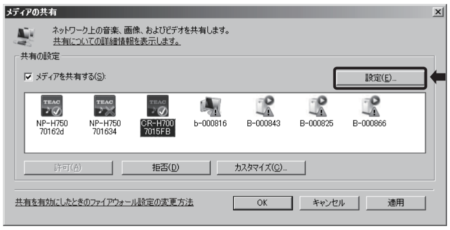
「メディアの共有」ウィンドウが開きます。

5 「メディアを共有する」にチェックマークを付ける。

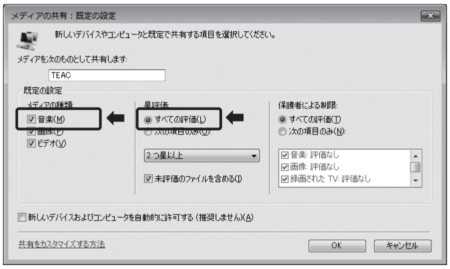
本機が一覧に表示されます。

6 本機を選び、「許可」をクリックする。

7 「設定」をクリックする。



8 共有の設定をし、「OK」をクリックする。



- 「すべての評価」を選ぶと、評価に関わらず再生することができます。
- 「音楽」にチェックマークが付いていることを確認してください。
- 再生のしかたについては、「メディアプレーヤーで聴くには」をご覧ください。(38 ページ)

9 「OK」をクリックする。

メディアプレーヤーの設定 (続き)

フォルダ共有の設定 (Windows XP)

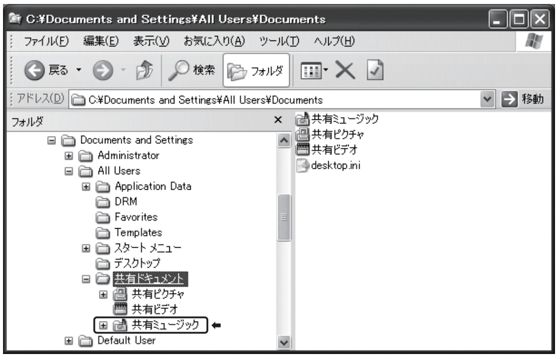
1 パソコンが属しているドメイン名とワークグループ名を確認する。

フォルダ共有の設定をする前に、同じドメインまたはワークグループにパソコンが属していることを確認してください。(初期設定では同じワークグループに属しています。)「コントロール パネル」➞「システム」➞「コンピュータ名」を順に選び、確認してください。

2 ユーザーアカウント名とパスワードを確認する。

本機からパソコンにアクセスするときは、ユーザーアカウント名とパスワードが必要になります。

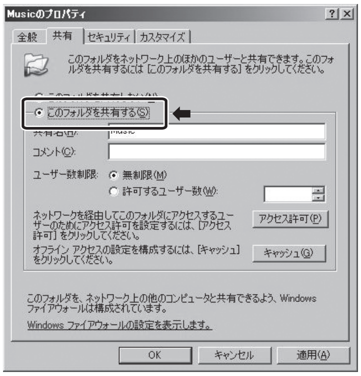
3 本機で再生したい曲 (ファイル) を「共有ドキュメント」➡「共有ミュージック」フォルダにコピーする。



- 「共有ミュージック」フォルダ以外に再生したい曲 (ファイル) をコピーしても本機から再生できません。他のフォルダの曲 (ファイル) を再生するには、共有フォルダの設定を行ってください。

4 共有したいファイルが入っているフォルダを右クリックし、「共有とセキュリティ」を選ぶ。

5 「共有」タブの「このフォルダを共有する」を選ぶ。



6 Windows Media Player の「ライブラリ」に共有フォルダの曲 (ファイル) を追加してください。

本機が [メディアプレーヤー] で起動していた場合、38 ページの「メディアプレーヤーで聴くには」の手順 3 からもう一度、[メディアプレーヤー] を選択してください。

フォルダ共有の設定 (Windows Vista)

1 パソコンが属しているドメイン名とワークグループ名を確認する。

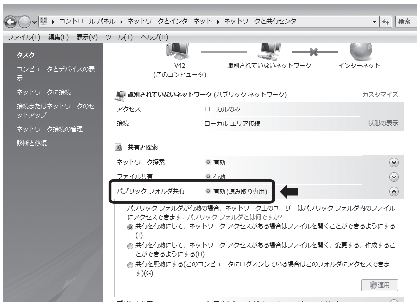
フォルダ共有の設定をする前に、同じドメインまたはワークグループにパソコンが属していることを確認してください。(初期設定では同じワークグループに属しています。)「コントロール パネル」➞「システムとメンテナンス」➞「システム」を順に選び、確認してください。

2 ユーザーアカウント名とパスワードを確認する。

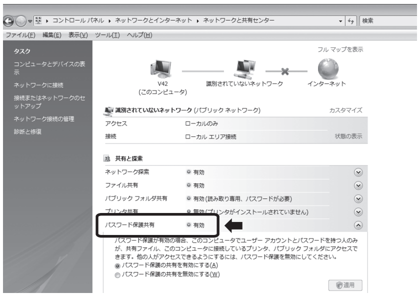
本機からパソコンにアクセスするときは、ユーザーアカウント名とパスワードが必要になります。

3 「コントロール パネル」➡「ネットワークとインターネット」➡「ネットワークと共有センター」を順に選ぶ。

4「パブリック フォルダ共有」を「有効 (読み取り専用)」に設定する。



5「パスワード保護共有」を「有効」に設定する。



6 本機で再生したいファイルを､｢パブリック｣の「パブリックのミュージック」フォルダにコピーする。

フォルダ共有の設定 (Windows 7)

1 パソコンが属しているドメイン名とワークグループ名を確認する。

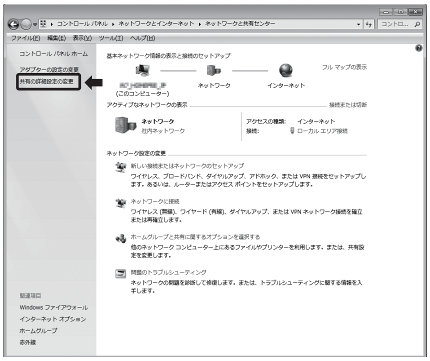
フォルダ共有の設定をする前に、同じドメインまたはワークグループにパソコンが属していることを確認してください。(初期設定では同じワークグループに属しています。)「コントロール パネル」➞「システムとセキュリティ」➞「システム」を順に選び、確認してください。

2 ユーザーアカウント名とパスワードを確認する。

本機からパソコンにアクセスするときは、ユーザーアカウント名とパスワードが必要になります。

3「コントロール パネル」➡「ネットワークとインターネット」➡「ネットワークと共有センター」を順に選ぶ。

4「共有の詳細設定の変更」をクリックする。



5「パブリック フォルダーの共有」の「共有を有効にして、ネットワークアクセスがある場合はパブリックフォルダー内のファイルを読み書きできるようにする」を選ぶ。

6「変更の保存」をクリックする。

7 本機で再生したいファイルを､｢パブリック｣の「パブリックのミュージック」フォルダにコピーする。

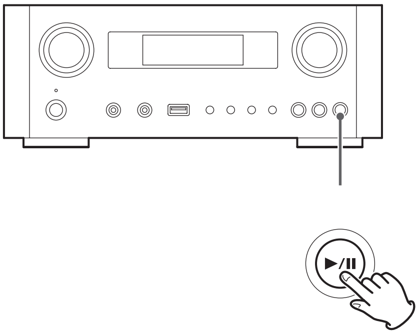
メディアプレーヤーで聴くには

- この機能を使用する前に、インターネット接続に必要なセットアップを行ってください。詳しくは、「ネットワークのセットアップ」をご覧ください。(28 ページ)

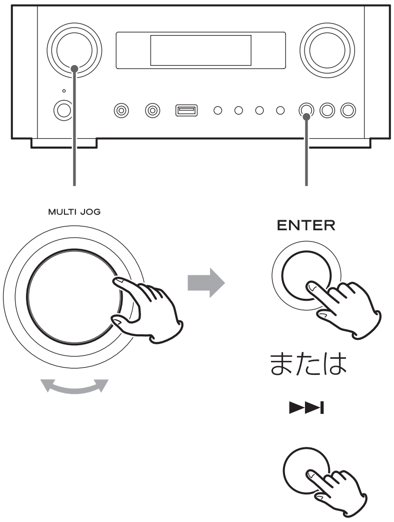
1 本機とパソコンまたは NAS（Network Attached Storage：ネットワーク・アタッチト・ストレージ）サーバーをネットワークに接続する。(有線 LAN 若しくは無線 LAN)

2 ネットボタン [NET] を押して、メディアプレーヤー (Media Player) を選ぶ。

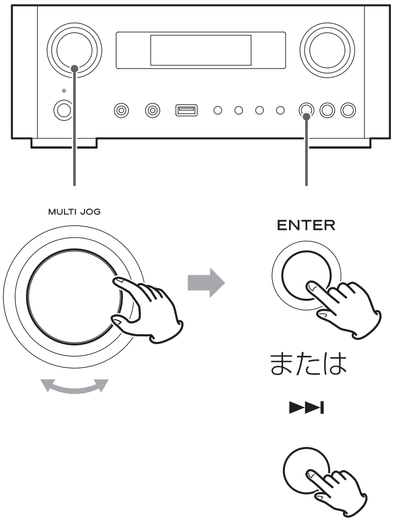
ディスプレーにサーバー名が表示されます。



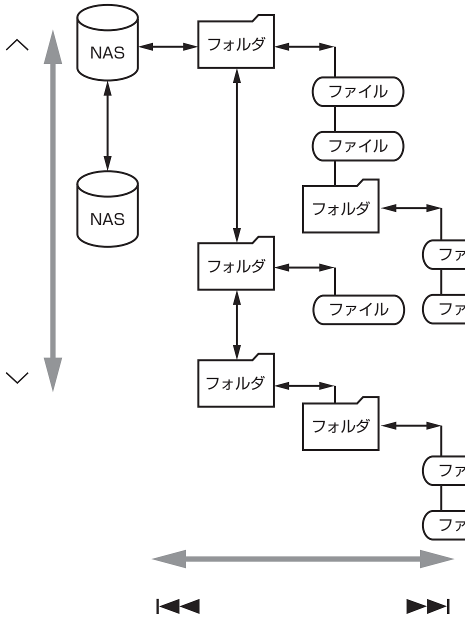
3 スクロールつまみ [MULTI JOG] を回してパソコンまたはサーバーを選ぶ。



4 スクロールつまみ [MULTI JOG] を回して再生する曲を選ぶ



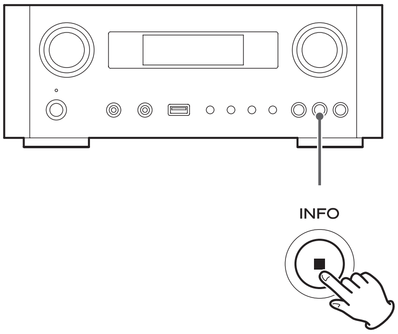
本機のディスプレーは半角のアルファベットと数字 (1 バイト文字) しか表示できません。ファイル名にかな漢字などの全角文字 (2 バイト文字) が使われている場合、再生は可能ですがディスプレーに正しく表示できません。



- 再生を停止するには、本体の停止ボタン [■] を 2 秒以上押してください。

ディスプレーの表示

情報表示ボタン [INFO] を押すたびに、以下のようにディスプレーの表示が変わります。



再生時間 (通常)
↓
Artist
↓
Title
↓
Album

DLNA で聴くには

お使いのネットワークに接続されているサーバーの曲を、パソコンやモバイル機器から再生することができます。

- この機能を使用する前に、インターネット接続に必要なセットアップを行ってください。詳しくは、「ネットワークのセットアップ」をご覧ください。 (28 ページ)
- DLNA に対応したアプリケーションがインストールされたパソコンやモバイル機器を使用してください。
- DLNA に対応したサーバーをご用意ください。

1 **パソコンまたはモバイル機器の電源を入れる。**

2 **NAS（Network Attached Storage：ネットワーク・アタッチト・ストレージ）サーバーをネットワークに接続する。**

接続のしかたについては、サーバーの取扱説明書を参照してください。

3 **パソコンまたはモバイル機器を、DLNA に対応したアプリケーションで本機と NAS サーバーに接続する。**

4 **パソコン、モバイル機器、DLNA アプリケーションソフトウェアのいずれかから曲を再生する。**

AirPlay で聴くには

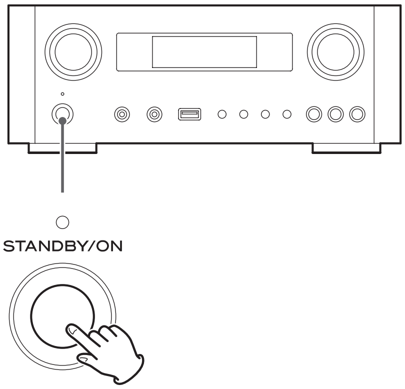
本機は AirPlay に対応しています。iTunes 10 以降がインストールされたパソコンや、iOS 4.2.1 以降がインストールされた iPhone/iPod touch/iPad から、AirPlay を使用して曲を再生することができます。

- AirPlay 停止後もモードを切り替えないと「AirPlay」と表示したままになります。
- USB 端子に iPhone/iPod touch/iPad を接続した状態では AirPlay を使用できません。

iPhone/iPod touch/iPad から再生する場合

- この機能を使用する前に、インターネット接続に必要なセットアップを行ってください。詳しくは、「ネットワークのセットアップ」をご覧ください。(28 ページ)

1 **STANDBY/ON ボタンを押して電源をオンにする。**



STANDBY/ON ボタンの上のインジケーターが青く点灯します。

2 **iPhone/iPod touch/iPad の電源を入れる。**

3 **本機が接続されているネットワークに、iPhone/iPod touch/iPad を接続する。**

4 **iPhone/iPodTouch/iPad の「ミュージック」を起動する。**

5 **(AirPlay) アイコンをタップする。**

使用できる機器の一覧が表示されます。

6 **一覧から「NP-H750」を選ぶ。**

- 「NP-H750」の表示は、セットアップメニュー (Setup Menu) のデバイス名編集 (Device Name Edit) で任意に設定できます。

7 **iPhone/iPod touch/iPad から曲を再生する。**

- 本機で曲を再生するまでに 5 〜 6 秒程度掛かります。

パソコンから再生する場合

- この機能を使用する前に、インターネット接続に必要なセットアップを行ってください。詳しくは、「ネットワークのセットアップ」をご覧ください。(28 ページ)

1 **パソコンの電源を入れる。**

2 **本機が接続されているネットワークに、パソコンを接続する。**

3 **iTunes を起動する。**

4 **iTunes 上の (AirPlay) アイコンをクリックする。**

使用できる機器の一覧が表示されます。

5 **一覧から「NP-H750」を選ぶ。**

6 **iTunes から曲を再生する。**

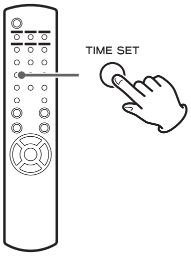
目覚ましタイマー

設定した時間になると再生が始まる「目覚ましタイマー」の設定ができます。

- 目覚ましタイマーを設定する前に、現在時刻を設定してください。(18 ページ)

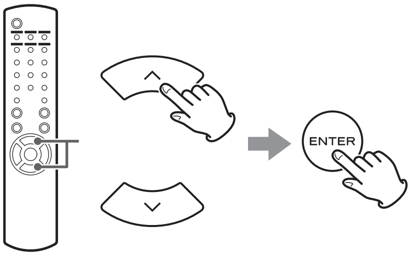
タイマー時間の設定

1 「On Time(オンになる時間)」が表示されるまで、時刻設定ボタン [TIME SET] を繰り返し押す。



「 時 」表示が点滅します。

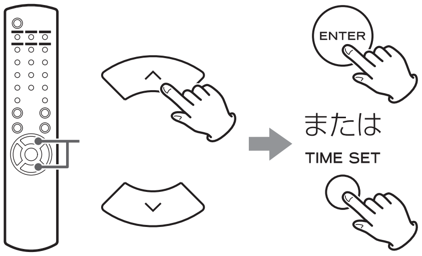
2 スクロールボタン [∧/∨] を押して、「時」を合わせ、エンターボタン [ENTER] を押す。



「 分 」表示が点滅します。

- 30 秒以上放置すると、タイマー設定モードは解除されます。
- タイマー設定モードをやめるには、停止ボタン [■] を押します。

3 スクロールボタン [∧/∨] を押して、「分」を合わせ、エンターボタン [ENTER] または時刻設定ボタン [TIME SET] を押す。

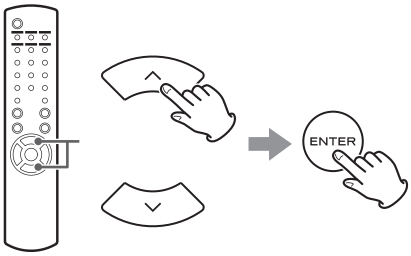


「Off Time(オフになる時間)」が表示され、「 時 」表示が点滅します。

4 2 から 3 の手順を繰り返して、スタンバイになる時間を設定する。

「Source Select(入力ソースの選択)」が表示されます。

5 スクロールボタン [∧/∨] を押して、入力ソースを選び、エンターボタン [ENTER] を押す。



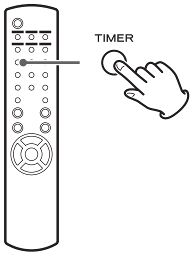
目覚ましタイマーの時間が設定されました。
このあと、タイマー設定を有効 (起動状態) にする必要があります。次ページの手順で準備をしてください。

- 「USB」は再生できません。iPod/iPhone/iPad のみ再生できます。
- AirPlay は再生できません。

次のページに続きます

タイマーモード

タイマーボタン [TIMER] を押すたびに、以下のようにメニューが切り換わります。



Timer Off　目覚ましタイマーオフ
↓
Timer Daily　目覚ましタイマー(毎日)
↓
Timer Once　目覚ましタイマー(1度のみ)

目覚ましタイマー

毎日設定した時間または設定した時間に電源がオンになり、再生を始めます。設定した終了時間になると、電源がスタンバイになります。

1 開始時刻 / 終了時刻を設定する。**(41 ページ「タイマー時間の設定」)**

2 タイマーボタン [TIMER] を押して、「Timer Daily (毎日)」または「Timer Once (1 度のみ)」を選ぶ。**(42 ページ)**

が表示されます。

スタンバイ中は、待機電力を 0.5W 未満にしているため、 が表示されません。

3 エンターボタン [ENTER] を押す。

4 再生ソースを準備する。

入力ソースが iPod の場合は、自動で再生を開始します。入力ソースが iPod 以外の場合は、自動で再生を開始しないので、「On Time (オンになる時間)」にあらかじめ再生しておく必要があります。(例：入力機器自体ののタイマー機能を使って、再生を開始させる。) 入力機器を再生させておかない場合は、「On Time」に本機が動作しても、音声が出力されません。

- 目覚ましタイマーに使用できる入力ソースは、「AUX 1」、「AUX 2」、「iPod」、「OPTICAL」、「COAXIAL」です。
- USB メモリーを接続しても再生しません。

5 STANDBY/ON ボタンを押して電源をスタンバイにする。

目覚ましタイマーの設定が終了しました。

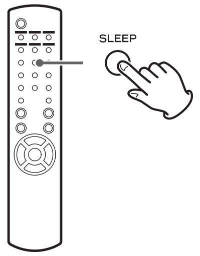
タイマーをオフにするには

目覚ましタイマー機能を使いたくないときは、タイマーボタン [TIMER] を押して、「Timer Off(目覚ましタイマーオフ)」を選びます。

ディスプレーに表示されていたインジケーター ( ) (鈴のマーク) が消えます。

スリープタイマー

一定の時間が過ぎると電源をスタンバイにします。



スリープボタン [SLEEP] を繰り返し押します。
以下のように電源がスタンバイになる時間が変わります。

SLEEP 90	90 分後にスタンバイ
↓	
SLEEP 80	80 分後にスタンバイ
↓	
・・・・	10 分刻み
↓	
SLEEP 10	10 分後にスタンバイ
↓	
SLEEP OFF	スリープタイマーを設定しない

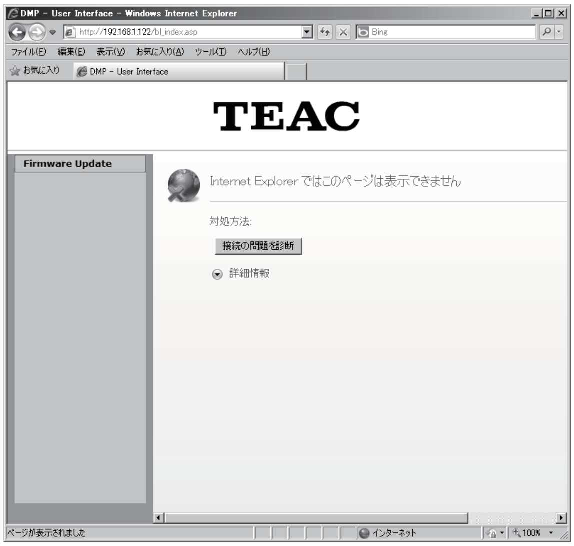
- スリープタイマーを設定すると、ディスプレーが暗くなります。
- スリープタイマーを設定したあと、スリープボタン [SLEEP] を 1 回押すと、電源がスタンバイになるまでの残り時間が 3 秒間表示されます。
- スリープタイマーの設定を OFF にすると、ディマーの設定が解除されます。

ファームウェアアップデート

本機のファームウェア（機器内部に組み込まれた本機を制御するためのプログラム）は、LAN またはインターネット経由で最新のファームウェアを入手することで最新のバージョンに更新することが可能です。
最新のファームウェアは、機能の追加や安定性の向上を図るための改善が行われることがありますので、是非最新のファームウェアにて本機をご活用ください。

アップデートをする際の注意

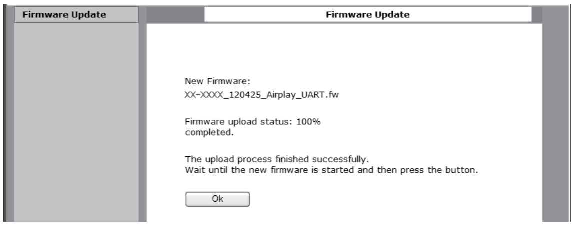
アップデート中に以下の画面が表示されても、本機はファームウェアのアップデートを行っています。そのままお待ちください。



警告

アップデート中は本機の電源および Wi-Fi 通信に必要な機器の電源を切らないでください。
アップデート中に本機の電源および Wi-Fi 通信に必要な機器の電源を切ると故障の原因となります。

- 以下の画面が表示された場合、本機が自動で再起動する前に「OK」ボタンを押さないでください。もし間違って、本機が自動で再起動する前に「OK」ボタンを押すと Web ページが表示されなくなります。



最新ファームウェアの入手

最新ファームウェアは、ティアックホームページの NP-H750 製品ページで公開しいます。
（尚、ファームウェアが掲載されていない場合は、ファームウェアの更新はありません。）

http://teac.jp/

ティアックホームページより、右上「サイト内検索」にて、「NP-H750」と打ち込んでいただくことで製品ページが簡単に検索できます。

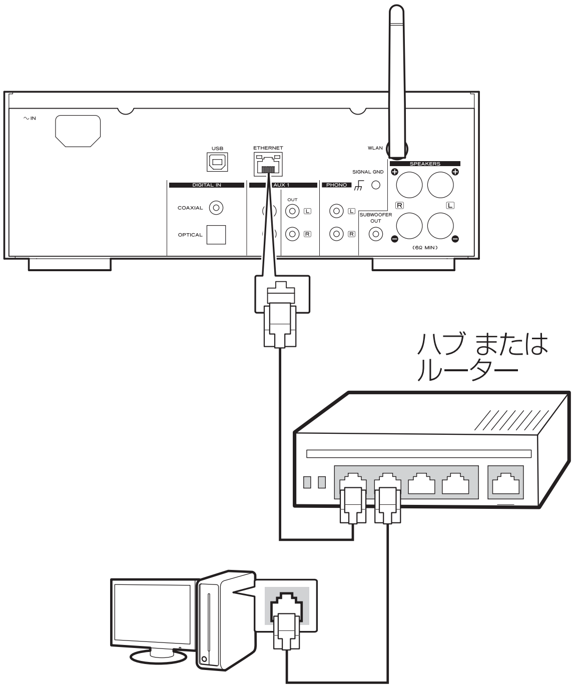
ファームウェアを入手してから、以下の操作を行ってください。

- 以下のメニューで現在のファームウェアのバージョンを確認できます。
  Setup Menu → Infomation → Firmware Version

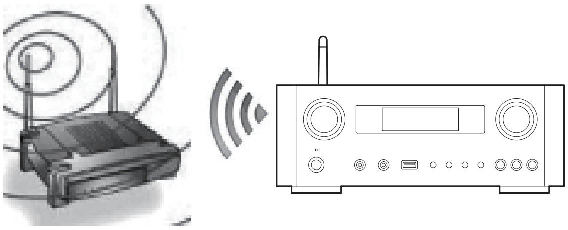
LAN でアップデートする

1 本機を無線または有線でファームウェアをダウンロードしたパソコン (以下 PC) が接続されているネットワークに接続する。

詳細は、取扱説明書の 14 ページの「接　続」、28 ページの「ネットワークのセットアップ」を参照してください。



または



2 入力切換ボタン [SOURCE] を押して、ネットワークモードを選ぶ。

3 本機の「NET」ボタンまたはリモコンの「NET」ボタンで「Internet Radio」または「Media Player」を選択する。

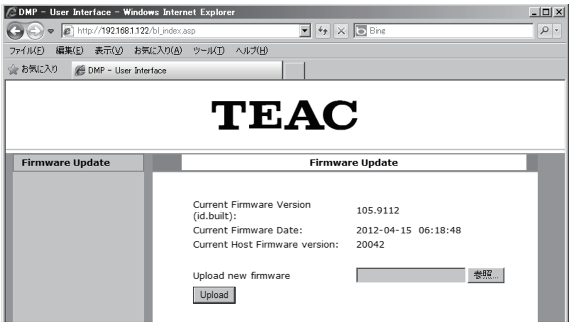
4 メニューボタンを押して、以下の順番でメニューを選択する。

Software Update ➡ Webpage

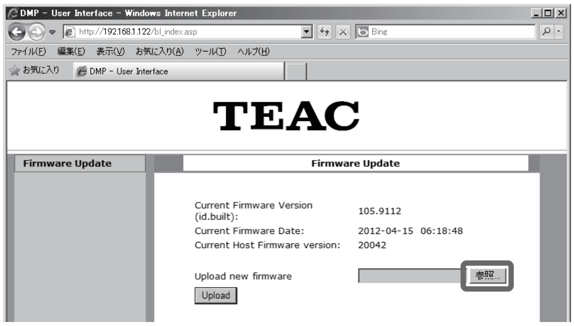
- メニュー選択後、自動で再起動します。再起動後、本機のディスプレーに本機の IP アドレスが表示されます。

5 PC で Web ブラウザを起動し、本機の IP アドレスを入力する。

- ここでは一例として Windows XP の Internet Explorer 8 を使用した場合について説明します。

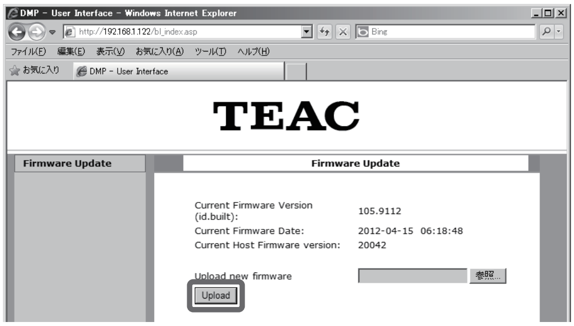


6「参照」ボタンをクリックしてファームウェアのファイル (.fw) を選択する。

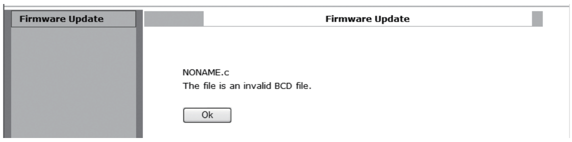


ティアックのホームページからダウンロードしたファイルをセーブしたディレクトリーを選択し、該当するファームウェアを選択して下さい。

7「Upload」ボタンをクリックする。



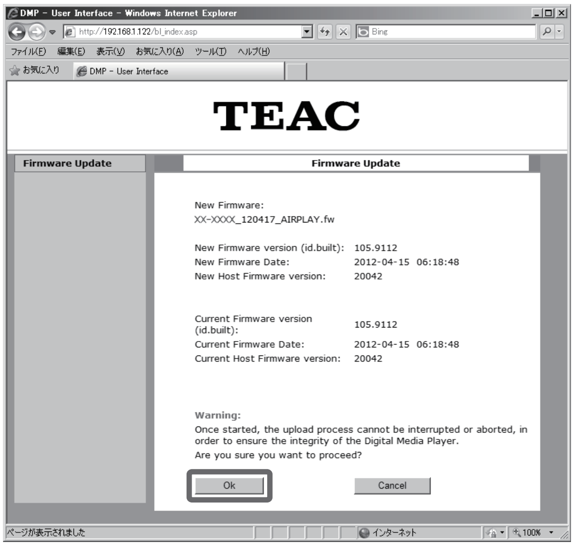
以下の画面が表示された場合、「OK」ボタンを押して **5** からやり直してください。やり直すときにはファイルやファイル名を確認してください。



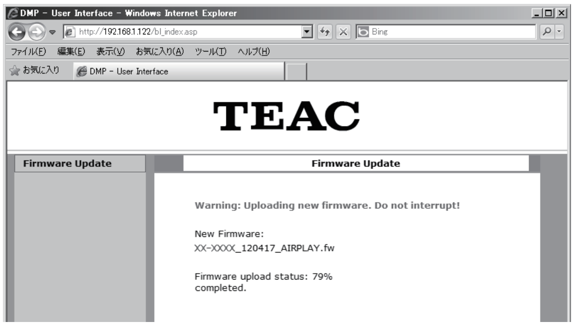
次のページに続きます ➡

ファームウェアアップデート（続き）

8「OK」ボタンをクリックしてファームウェアのアップデートを開始する。



アップデートが開始されると以下の画面が表示されます。



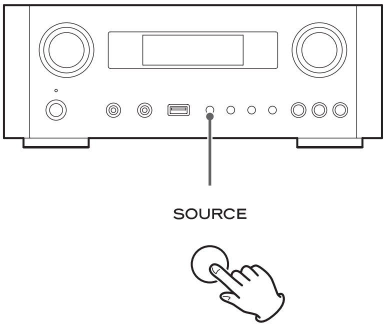
- 本機のディスプレーにもファームウェアのアップデート状況が表示されます。
- ファームウェアの更新が終了すると本機は自動で再起動し、ディスプレーの画面が通常表示になります。

8 ファームウェアの更新が終了したら、電源コードをコンセントから抜く。

再び電源を入れ、現在時刻の設定と、必要があればタイマー設定を行ってください。

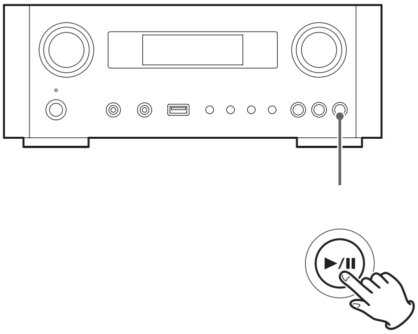
インターネットでアップデートする

1 入力切換ボタン [SOURCE] を押して、ネットワークモードを選ぶ。



- リモコンのネットボタン [NET] も使えます。

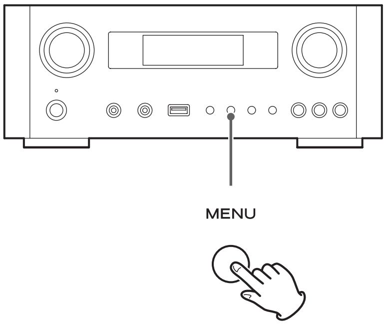
2 ネットボタン [NET] を押してインターネットラジオ (Internet Radio) を選ぶ。



ネットボタン [NET] を押すたびに、インターネットラジオ / メディアプレーヤーが切り換わります。

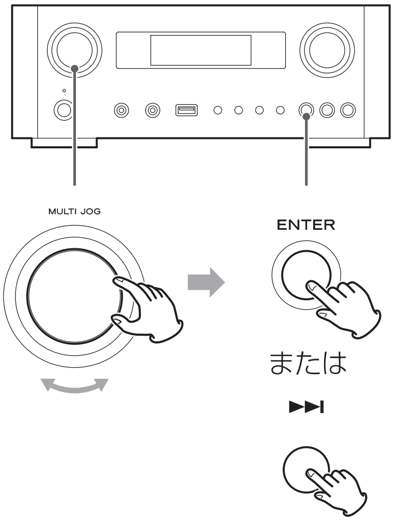
- リモコンのネットボタン [NET] も使えます。

3 メニューボタン [MENU] を押して、セットアップメニュー (Setup Menu) を開く。

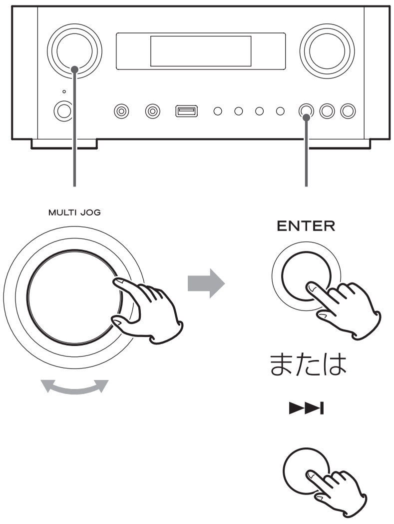


4 「Setup Menu」 ➡ 「Software Update」を選ぶ。

スクロールつまみ [MULTI JOG] を回して項目を選び、エンターボタン [ENTER] を押して確定します。
Device Name Edit → Net work → Information → Software Update → Device Name Edit に戻る



5 [MULTI JOG] を回して [▶ USB ➝ ▶ Internet] 選び、エンターボタン [ENTER] を押す。



アップデートが可能な場合、自動的に最新ソフトウェアのダウンロードを開始し、インストールします。

- 以下のメニューで現在のファームウェアのバージョンを確認できます。

  Setup Menu ➝ Infomation ➝ Firmware Version

6 ファームウェアの更新が終了したら、電源コードをコンセントから抜く。

再び電源を入れ、現在時刻の設定と、必要があればタイマー設定を行ってください。

ファームウェアアップデート(続き)

USBでアップデートする

1 最新ファームウェアをティアックホームページからダウンロードする。(44ページ)

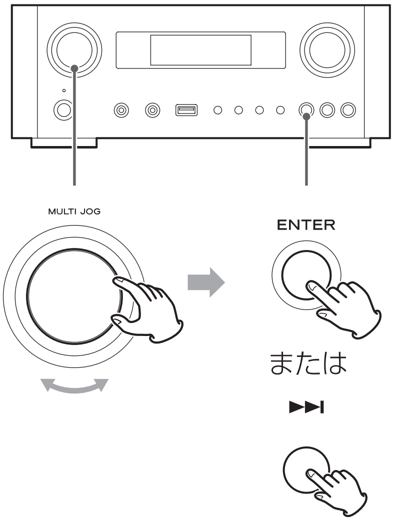
2 46ページの「インターネットでアップデートする」手順 1 ～ 4 の操作を行う。

ディスプレーの表示が以下のようになります。

```
 Setup Menu
>Software Update
```

3 [MULTI JOG]を回して[USB]を選び、エンターボタン[ENTER]を押す。

ファームウェアのアップデートが終了すると、自動で再起動します。



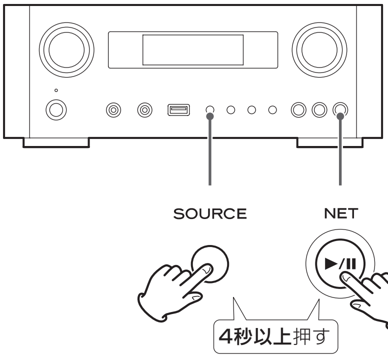
4 ファームウェアの更新が終了したら、電源コードをコンセントから抜く。

再び電源を入れ、現在時刻の設定と、必要があればタイマー設定を行ってください。

工場出荷状態に戻すには

本機が正常に動作しない場合、工場出荷時の初期設定状態に戻すことによって、正常な状態に戻ることがあります。

1 スタンバイのとき、本体の入力切替ボタン[SOURCE]と再生/一時停止ボタン[►/II]を4秒以上押し続けます。



2 電源コードを抜き差しし、スタンバイオンボタンを押して本機器をオンにします。

全ての設定は初期設定に戻ります。

- コンセントから電源コードが2週間以上抜かれた状態のままでいると、内蔵メモリーに記憶された設定内容(タイマー設定など)が消去されます。
- 設定を記憶する内蔵メモリーの充電は3日程度かかります。

困ったときは

本機の調子がおかしいときは、サービスを依頼される前に以下の内容をもう一度チェックしてください。
それでも正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載) にご連絡ください。

一般

電源が入らない

➡ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。差し込みが不完全ではないかを確認してください。

音が出ない

➡ ソース切換ボタン [SOURCE] を押して、入力ソースを選んでください。
➡ 音量を調節してください。

リモコンで操作できない

➡ 電池が消耗していたら、新しい電池に交換してください。
➡ リモコンは本体の正面から 5 メートル以内の距離で、本体の方を向けて操作してください。
➡ 本体とリモコンの間に障害物があると操作できませんので、位置を調整してください。
➡ 本体の近くに強い光の照明がある場合は、照明を切ってください。

雑音がする。

➡ テレビや電子レンジなど、電磁波を出すものからはできるだけ離して設置してください。

音楽ファイル

再生できない

➡ ファイルのフォーマットを確認してください。再生可能ファイルは 8 ページをご覧ください。

曲名、アーティスト名、アルバム名が表示されない

➡ ファイルに ID3 タグが入っていません。パソコンなどで ID3 タグを編集した MP3/WMA ファイルを作成し直してください。

正しく表示されない文字がある

➡ 本機のディスプレーは半角のアルファベットと数字 (1 バイト文字) しか表示できません。ファイル名にかな漢字などの全角文字 (2 バイト文字) が使われている場合、再生は可能ですがディスプレーに正しく表示できません。

iPod/iPhone/iPad

再生できない

➡ iPod/iPhone/iPad をいったん USB 端子から外し、数秒経ってからもう一度接続してみてください。
➡ 最新の iPod ソフトウェアにアップデートすることで問題が解決することがあります。
下記サイトにアクセスして最新のソフトウェアをダウンロードしてください。
http://www.apple.com/jp/downloads/

iPod/iPhone/iPad の操作ができない

➡ iPod/iPhone/iPad 本体のホールドスイッチを解除してください。
➡ iPod/iPhone/iPad 側で音量の調節はできません。

パソコンとの USB 接続

パソコンで本機が認識されない

➡ USB 接続できるパソコンの OS は下記のいずれかになります。
  WindowsXP
  WindowsVista
  Windows7
  Mac OS X 10.6 (Snow Leopard)
  (OS X 10.6.4 以降)
  Mac OS X10.7（Lion)
  Mac OS X10.8（Mountain Lion)
これ以外の OS では動作の保証はいたしません。

➡ パソコンとの USB 接続の前に専用ドライバーソフトをインストールしてください。
ドライバーインストール前にパソコンと本機を接続した場合、正しく動作させることができません。(16 ページ)

雑音がする

➡ 音楽ファイル再生中に他のアプリケーションを起動すると、音が途切れたり、ノイズが発生する場合があります。再生中は他のアプリケーションを起動しないでください。

➡ 本機とパソコンを USB ハブなどを介して接続していると雑音がでることがあります。そのような場合は、本機とパソコンを直接接続してください。

音楽ファイルが再生できない

➡ パソコンと本機を接続してソースを「USB Audio In」に切り換えてから、音楽再生ソフトを起動して再生を開始してください。音楽再生ソフトを起動した状態で本機とパソコンを接続したり、本機のソースを「USB Audio In」に切り換えた場合は、音楽データが正しく再生できないことがあります。

ネットワーク

インターネットに接続できない

➡ 同じ LAN に接続しているパソコンが、インターネットに接続できるか確認してください。

➡ ネットワーク接続のパスワードが間違っていないか確認してください。

➡ ネットワークのファイヤーウォールの設定を確認してください。少なくとも以下の UDP と TCP ポートへのアクセスが必要です。
  80、554、1755、5000、7070

インターネット放送局 / ポッドキャストが再生できない

➡ 発信者側で、インターネット接続の一時的な不具合が発生していることがあります。

➡ インターネットに正しく接続されているか確認してください。

Station list(放送局 / ポッドキャストリスト) で聴きたい放送局 / ポッドキャストが見つからない

➡ パソコンの Web ブラウザで、ラジオポータルサイトにアクセスして、放送局 / ポッドキャストをリストに追加してください。(33 ページ)

➡ 放送局 / ポッドキャストが現在は配信されていないかもしれません。

➡ 放送局 / ポッドキャストへのアドレスが変更されたかもしれません。

➡ すでに公開されていないかもしれません。

➡ インターネット接続速度が遅すぎると、サーチに時間がかかることがあります。

AirPlay

再生できない

➡ AirPlay の再生機器として本機が選ばれているか確認してください。

➡ アクセスポイントの接続を確認してください。(30 ページ)

メディアプレーヤー

再生できない

- ➡ Music Streamig の再生機器として本機が選ばれているか確認してください。

ネットワークに接続できない

- ➡ ネットワークのファイヤーウォールの設定を確認してください。少なくとも以下のUDPとTCPポートへのアクセスが必要です。
  80、554、1755、5000、7070
- ➡ 同じLANに接続しているパソコンが、インターネットに接続できるか確認してください。
- ➡ ネットワーク接続のパスワードが間違っていないか確認してください。
- ➡ パソコンがシャットダウン / スリープ状態になっていないか確認してください。パソコンが自動的にシャットダウン / スリープ状態にならないように設定をしてください。
- ➡ ネットワーク認証に問題があると考えられます。入力切り替えボタン [SOURCE] またはネットボタン [NET] を押して、メディアプレーヤー (Media Player) を再度選んでください。

曲が見つからない (メディア共有)

- ➡ Windows Media Player のライブラリに曲を追加してください。
- ➡ Windows のデバイス一覧で本機を選んでください。
- ➡ ファイル形式を確認してください。メディアプレーヤーで再生できるファイル形式は、MP3 または WMA です。
- ➡ アンチウィルスソフトやセキュリティソフトを使用している場合は、本機がパソコンに接続できない場合があります。

フォルダ / ファイルが見つからない (フォルダ共有)

- ➡ フォルダ / ファイル共有の設定をしてください。(36、37 ページ)
- ➡ 共有フォルダにファイルを追加してください。
- ➡ ユーザーアカウントのパスワードが間違っていないか確認してください。
- ➡ ファイル形式を確認してください。
- ➡ アンチウィルスソフトやセキュリティソフトを使用している場合は、本機がパソコンに接続できない場合があります。

本機はマイコンを使用しておりますので、外部からの雑音やノイズ等によって正常な動作をしなくなることがあります。このような場合は一旦電源プラグをコンセントから抜き、しばらくしてから再び電源を入れて操作しなおしてください。

以上の操作をしても正常な動作にならない場合は、48ページの「工場出荷状態に戻すには」の手順で、初期設定状態に戻して再度操作してください。

仕　様

アンプ

定格出力. . . . . 40W + 40W (6Ω、0.5%、1kHz)
入力感度. . . . . Phono: 2.5mV/47kΩ
AUX1、AUX2: 200mV/47kΩ
周波数特性 . . . . 20Hz ~ 60kHz(+1/-3dB)
サブウーハー出力 . . . . 10Hz ~ 35Hz

USB 端子 (フロントパネル)

USB- A 端子 . . . . USB2.0 準拠
再生可能フォーマット
WAV,FLAC,MP3,OGG,WMA,AAC
周波数特性 . . . . 20Hz ~ 20kHz(±2dB)
S/N 比 . . . . 85dB 以上
供給電流. 500mA ~ 2100mA

USB オーディオ入力端子（リアパネル)

USB-B 端子 . . . . USB2.0 準拠
サンプリング周波数
32/44.1/48/88.2/96/176.4/192kHz
量子化ビット数. 16/24bits

インターネットラジオ

フォーマット WAV,FLAC,MP3,OGG,WMA

インターネット接続

LAN ターミナル 10/100BASE-T
無線 LAN 規格
IEEE 802.11b 準拠 (変調方式：DSSS)
IEEE 802.11g 準拠 (変調方式：OFDM)
周波数帯域
2,412MHz ~ 2,472MHz (5MHz ステップ)
CH 数 13CH
セキュリティ . . . . WEP, WPA-PSK, WPA2-PSK

デジタル音声入力端子

同軸デジタル（COAXIAL）. . . . . RCA 端子 × 1系統
（0.5Vp-p/75Ω）
光デジタル（OPTICAL）
角型光デジタル端子 × 1 系統
（ー 24.0 ~ ー 14.5dBm peak）

一般

電源 . . . . AC 100V、50-60Hz
消費電力. 120W
待機電力. . . . . 0.5W 未満 (スタンバイ時)
外形寸法 (幅、高さ、奥行) . . . 290 x 113 x 340mm
質量 5.4kg

付属品

リモコン (RC-1308)×1
リモコン用乾電池 (単 4)×2
電源コード ×1
取扱説明書 (保証書つき)×1

- 仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。
- 取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。

オープンソースに関する著作権およびライセンス

“FLAC Decoder
Copyright (C) 2000,2001,2002,2003,2004,2005,2006,2007 Josh Coalson
Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:
- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of the Xiph.org Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.
THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.”

“Ogg/Vorbis Decoder
Copyright (c) 2002, Xiph.org Foundation
Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:
- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of the Xiph.org Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.
THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

保証とアフターサービス（よくお読みください）

■保証書

この製品には保証書が添付されています。保証書は、お買い上げの際に販売店が「お買上げ日・販売店名」等を記入した上でお渡し致します。記入事項及び記載内容をご確認の上、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日から一年です。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後8年間保有しています。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談、並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または弊社サービス部門(裏表紙に記載)にお問い合わせください。

■修理を依頼されるときは

49ページの「困ったときは」に従って調べていただき、なお異常のあるときは使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはティアック修理センター(裏表紙に記載)にご連絡ください。

なお、本体の故障もしくは不具合により発生した付随的損害(録音内容などの補償)の責についてはご容赦ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。

保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料：故障した製品を正常に修復するための料金です。測定機等の設備費、技術者の人件費、技術教育費が含まれています。

部品代：修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

その他：製品を送るために必要な送料 / 梱包料などがあります。

修理の際ご連絡いただきたい内容

型名：ネットワーク /USB DAC インテグレーテッド アンプ NP-H750

シリアルナンバー：

お買い上げ日：

販売店名：

お客様のご連絡先

故障の状況(できるだけ詳しく)

■廃棄するときは

本機を廃棄する場合に必要になる収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

分解･改造禁止

この機器は絶対に分解・改造しないでください。

この機器に対して、当社指定のサービス機関以外による修理や改造が行われた場合は、保証期間内であっても保証対象外となります。

当社指定のサービス機関以外による修理や改造によってこの機器が故障または損傷したり、人的・物的損害が生じても、当社は一切の責任を負いません。

音のエチケット

楽しい音楽も、場合によっては大変気になるものです。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまうことがあります。

適当な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドホンを使用するなどして、快適な生活環境を守りましょう。

このマークは音のエチケットのシンボルマークです。

保 証 書

品　名 および 型　名	ネットワーク/USB DAC インテグレーテッド アンプ NP-H750	
機　番		
保証期間	本　体	1　年

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、取扱説明書に記載のティアック修理センターまたはお買上げの販売店に修理をご依頼ください。

お買上げ日		年　　月　　日
お客様	お名前	
	ご住所	電話　　(　　)

販売店	所在地・名称 (印) 電話　　(　　)

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障が発生した場合には、ティアック修理センターが無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご提示の上、ティアック修理センターまたはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。商品を送付していただく場合の送付方法については、事前にティアック修理センターにお問い合わせください。
3. ご転居、ご贈答品等でお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、ティアック修理センターにご連絡ください。
4. 次の場合には保証期間内でも有料修理となります。
   (1) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
   (2) お買上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷
   (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
   (4) 接続している他の機器に起因する故障および損傷
   (5) 業務用の長時間使用など、特に苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷
   (6) メンテナンス
   (7) 本書の提示がない場合
   (8) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名 (印) の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、ティアック修理センターにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間についての詳細は、取扱説明書をご覧ください。

ティアック株式会社　〒206-8530　東京都多摩市落合1-47

この製品のお取り扱い等についてのお問い合わせは

AVお客様相談室までご連絡ください。
お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30～12:00/13:00～17:00です。

AVお客様相談室

ナビダイヤル 0570-000-701
一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒206-8530　東京都多摩市落合1-47
電話：042-356-9235 / FAX：042-356-9242

故障・修理や保守についてのお問い合わせは

ティアック修理センターまでご連絡ください。
お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30～17:00です。

ティアック修理センター

ナビダイヤル 0570-000-501
一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒358-0026　埼玉県入間市小谷田858
電話：04-2901-1033 / FAX：04-2901-1036

- ナビダイヤルは全国どこからお掛けになっても市内通話料金でご利用いただけます。PHS・IP電話などからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、通常の電話番号にお掛けください。
- 新電電各社をお使いの場合はナビダイヤルをご利用いただけないことがあります。その場合はご契約されている新電電各社へお問い合わせいただくか、通常の電話番号にお掛けください。
- 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

1112 MA-1871A